

2025年度
MISA会員向けアンケート調査結果

アンケート期間:2025年10月10日～10月31日

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会

目 次

- 事業所の概要
 - 設問1－1. 本社所在地
 - 設問1－2. 資本金
 - 設問1－3. 従業員数
 - 設問1－4. 業種
- 業績等
 - 設問2－1. 前年度の売上高
 - 設問2－2. 前々年度と比較した前年度の売上高の増減率
 - 設問2－3. 同業者からの受託開発金額の割合
- 東北構成比
 - 設問3－1. 現在の売上構成比
 - 設問3－2. 今後(2～3年後)の意向
- 経営課題・成長戦略等
 - 設問4－1. 主要な取引先の業種
 - 設問4－2. 今後力を入れていきたい(拡大を予定している)取引先の業種
 - 設問4－3. エンドユーザ業種
 - 設問4－4. 現在の主要事業
 - 設問4－5. 今後力を入れていきたい(拡大を予定している)事業
 - 設問4－6. 経営課題
 - 設問4－7. 注目している分野・テーマ等
 - 設問4－8. 投資意欲
- 雇用・人材
 - 設問5－1. 人材の不足感
 - 設問5－2. 人材不足による問題について
 - 設問5－3. 人材育成で伸ばす必要のあるスキル・能力
- 新規採用
 - 設問6－1. 技術系
 - 設問6－2. 事務系
 - 設問6－3. 営業系
- 中途採用
 - 設問7－1. 技術系
 - 設問7－2. 事務系
 - 設問7－3. 営業系
- 採用方法
 - 設問8－1. 採用方法
- 各種認証取得
 - 設問9－1. プライバシーマーク
 - 設問9－2. ISO9001(品質)
 - 設問9－3. ISO/IEC27001(情報セキュリティシステム)

- グローバル人材

- 設問 10－1. 海外企業との連携

- 設問 10－2. オフショア活用

- 設問 10－3. 英語の語学力

- 設問 10－4. その他、グローバル関連の取り組み

- 働き方

- 設問 11－1. 働き方改革への取り組み

- 設問 11－2. 働き方の課題

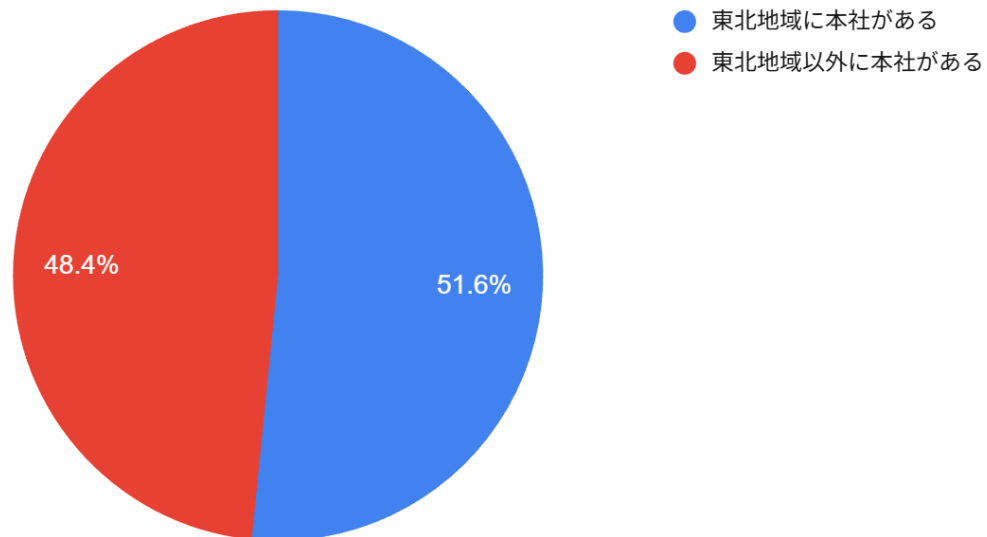
- 設問 11－3. エンゲージメント向上への取り組み

- MISAへのご意見・ご要望

- 設問12－1. MISAへのご意見・ご要望

設問1-1 貴事業所の本社所在地を回答下さい。

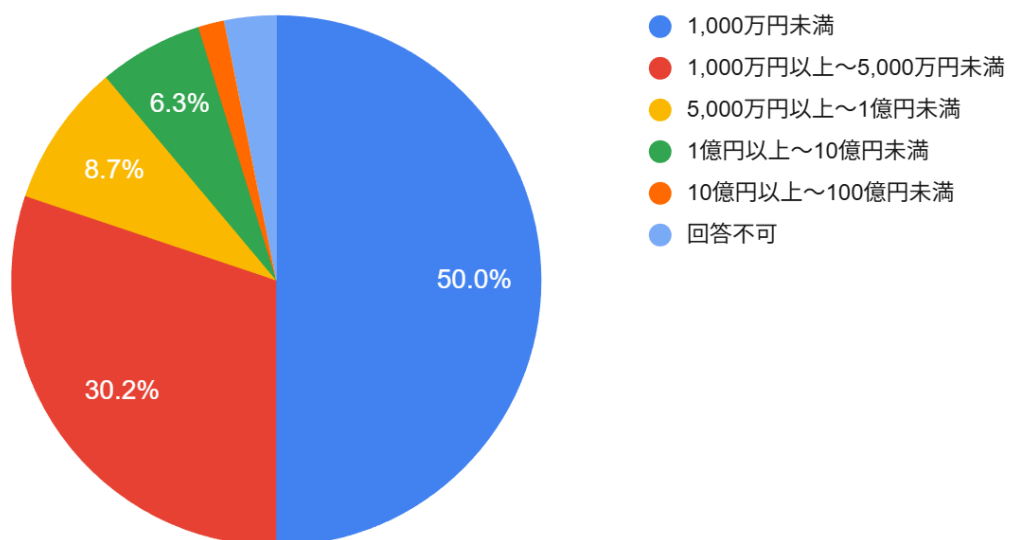
126件の回答



東北地域に本社がある企業は、52%である。

設問1-2 貴社の資本金を回答下さい。

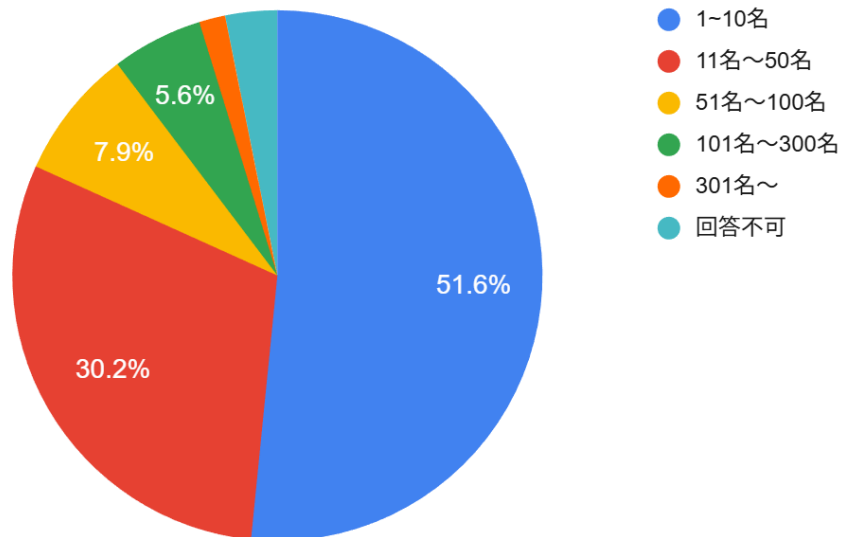
126件の回答



資本金が1,000万～5,000万円未満であるという回答が30%で、資本金が1,000万円未満の企業が50%と最も多くなった。

設問1-3 貴事業所の従業員数（正社員数）を回答下さい。

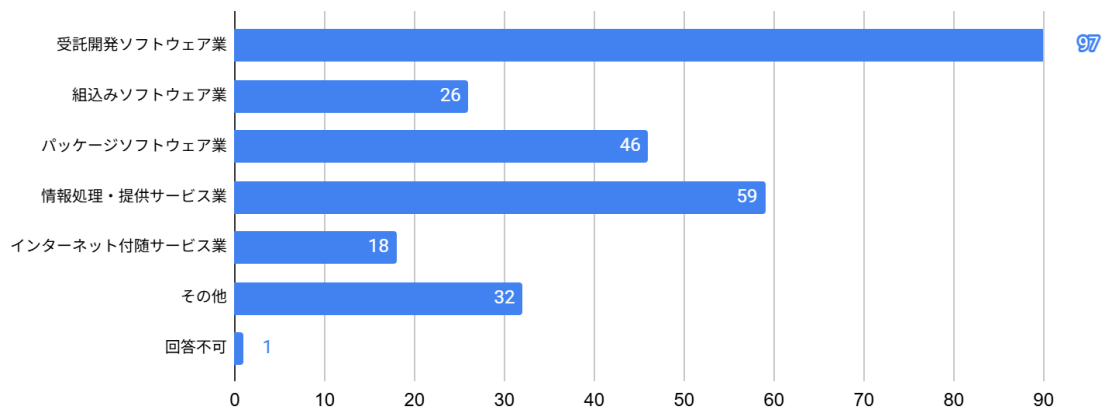
126件の回答



今回の調査では従業員数が50名以下の企業が81%である。

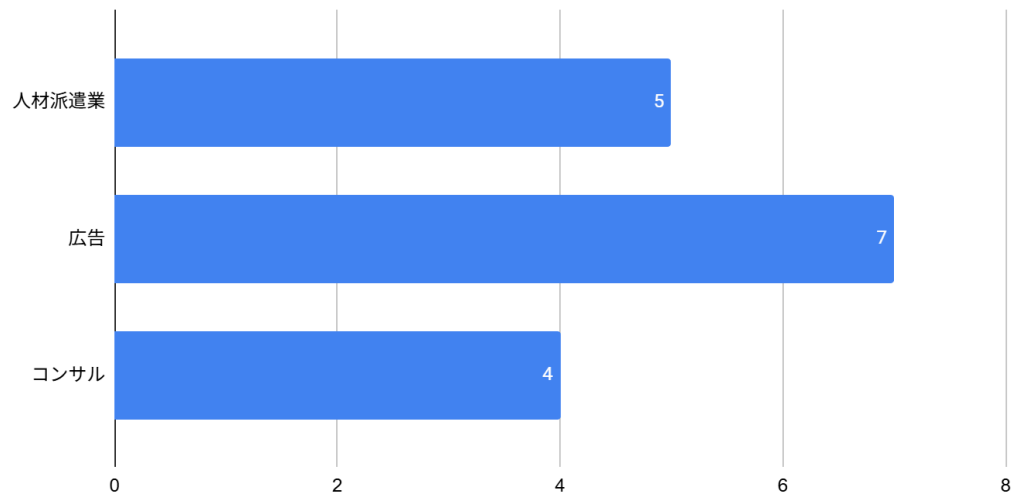
設問1-4-1 貴事業所の業種を全て回答下さい。

279件の回答



顧客の委託によりソフトウェアの作成を行う「受託開発ソフトウェア業」が最も多い。

設問1-4-2 「その他」 選択時、回答下さい。



その他の中では「派遣」が多い。
その他、回答数が1だったものは以下の通り。

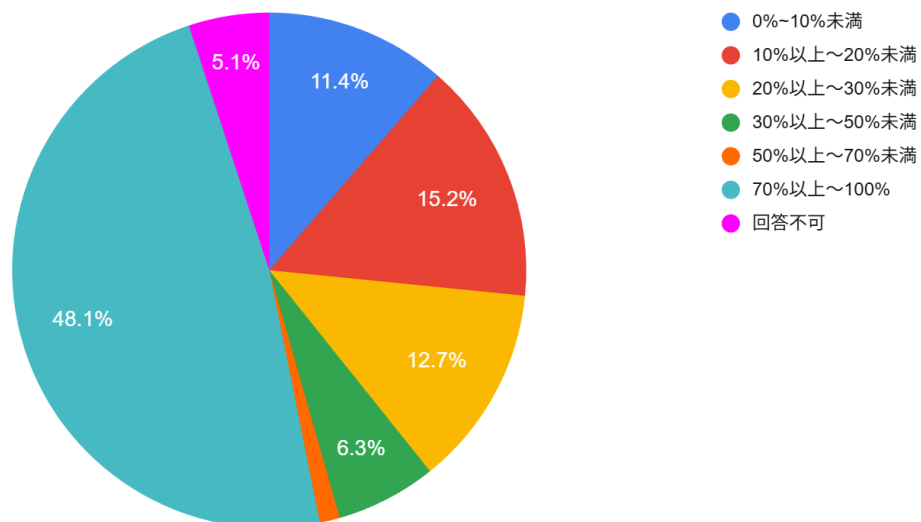
| | |
|--------------------|---------------|
| 情報セキュリティ関連コンサルティング | ソフトウェアの自社開発 |
| オフィス家具、学校向機器 | LAN工事 |
| ソフトウェア商品の出荷業務 | ドローン事業 |
| ネットワークインフラ構築 | 通信・情報サービス |
| 通信SIM販売代理 | モデル事務所 |
| 教育・学習支援業 | 自治体向け業務受託サービス |
| インフラ構築、運用保守 | 物販 |

※「その他」選択企業32社のうち30件の回答

設問1-4-3

[設問1-4-1]で「受託開発ソフトウェア業」を選択時、売上割合を回答下さい。

79件の回答

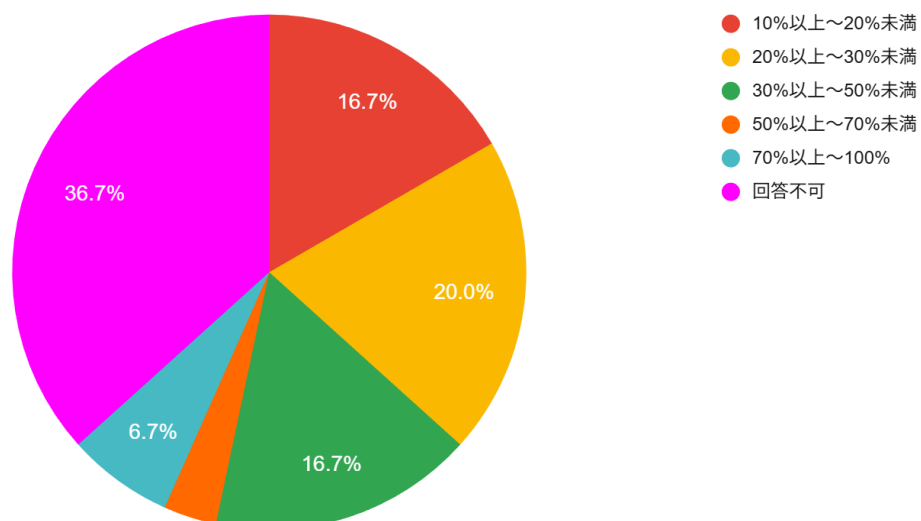


「受託開発ソフトウェア業」の売上割合が50%以上の企業が49%である。

設問1-4-4

[設問1-4-1]で「組込みソフトウェア業」を選択時、売上割合を回答下さい。

30件の回答

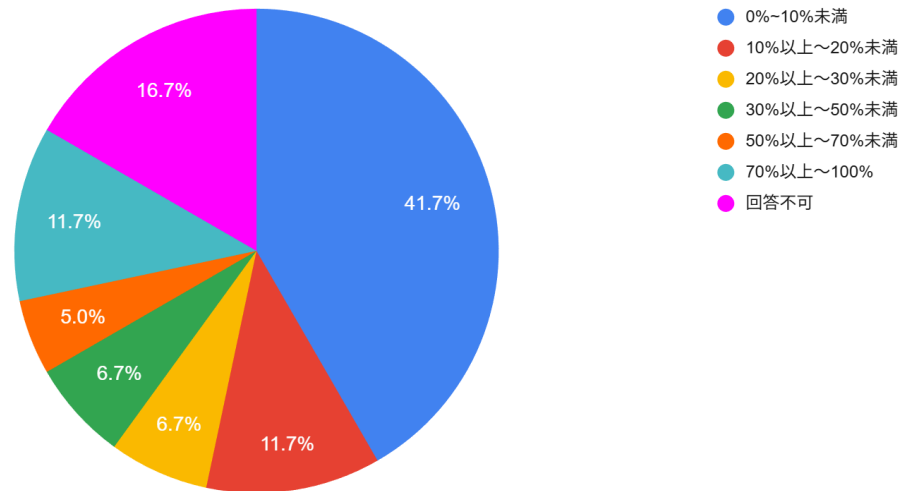


「組込みソフトウェア業」の売上割合が0%~10%未満、30%以上~50%未満の回答が約17%と並び、20%以上~30%未満の回答が最も多い。

設問1-4-5

[設問1-4-1]で「パッケージソフトウェア業」を選択時、売上割合を回答下さい。

60件の回答

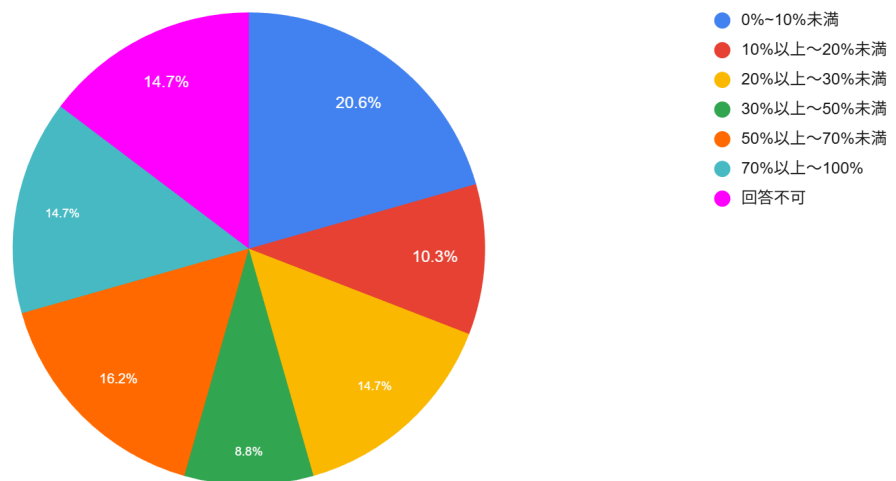


「パッケージソフトウェア業」の売上割合が0%~10%未満の回答が最も多い。

設問1-4-6

[設問1-4-1]で「情報処理・提供サービス業」を選択時、売上割合を回答下さい。

68件の回答

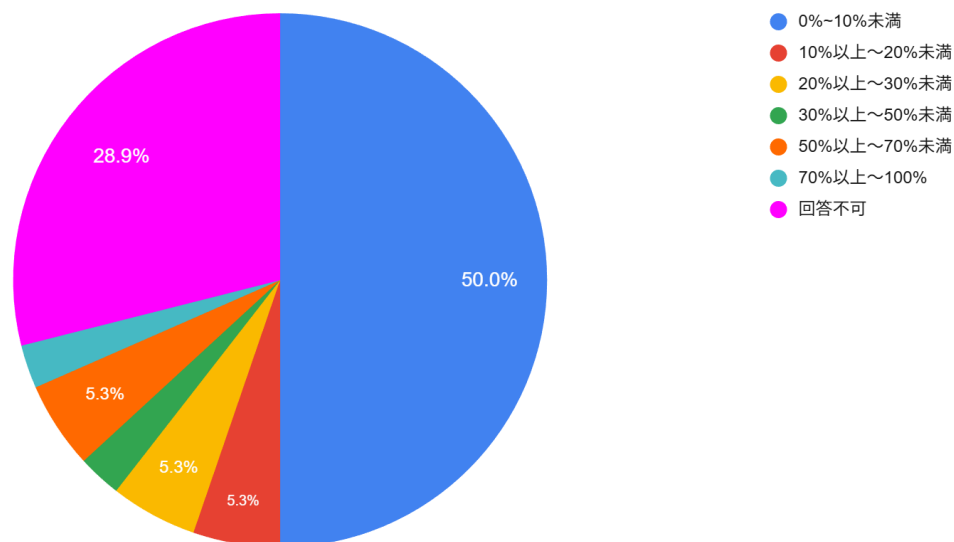


「情報処理・提供サービス業」の売上割合が0%~10%未満の回答が最も多い。

設問1-4-7

[設問1-4-1]で「インターネット付随サービス業」を選択時、売上割合を回答下さい。

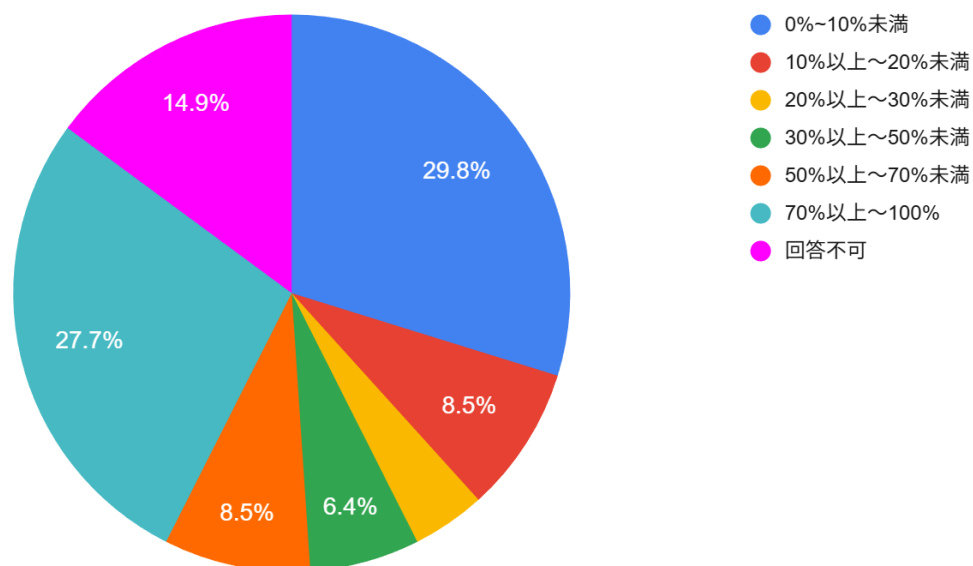
38件の回答



「インターネット付随サービス業」の売上割合は0%~10%未満の企業が50%である。

設問1-4-8 [設問1-4-1]で「その他」を選択時、売上割合を回答下さい。

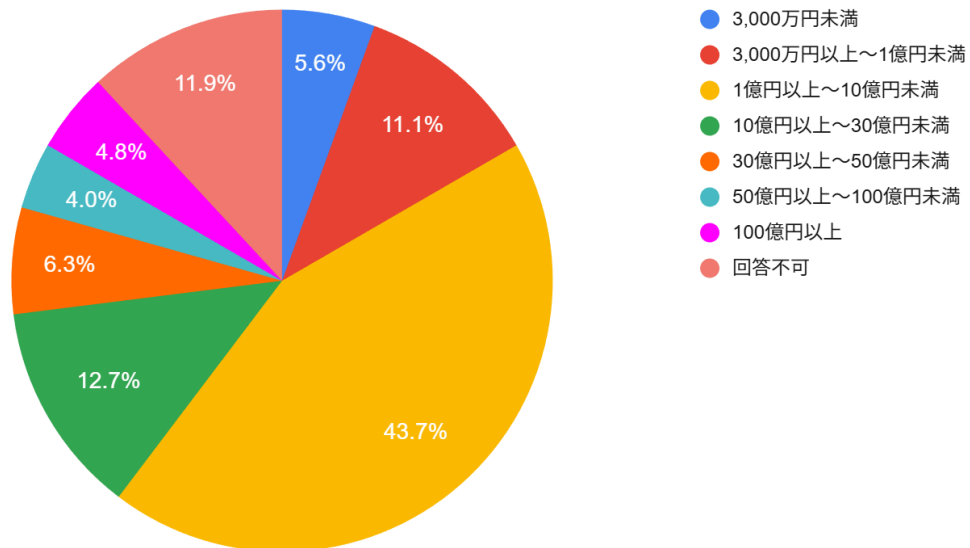
47件の回答



「その他」の売上割合が70%以上の企業が27%である。

設問2-1 貴事業所の前年度の売上高を回答下さい。

126件の回答

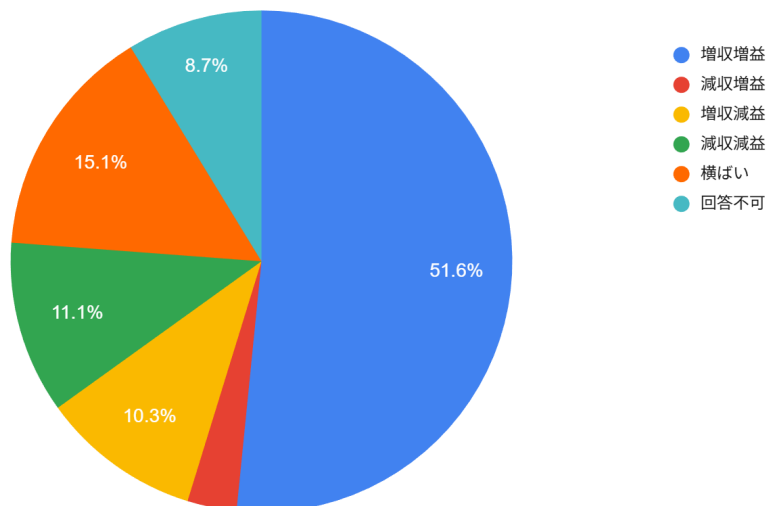


前年度売上高が1億円以上10億円未満の企業が半数近くとなった。

設問2-2

貴事業所の前年度と前々年度を比較した前年度の売上高の増減率を回答下さい。

126件の回答

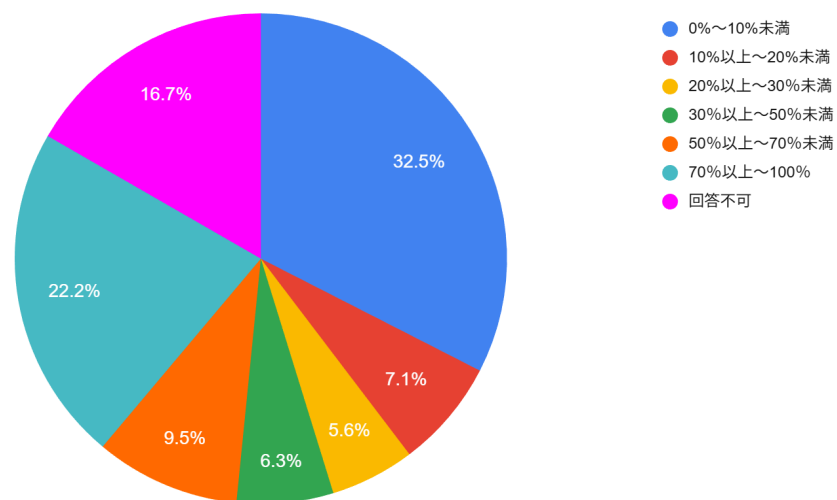


一昨年の調査では「増収増益」の回答は52%、昨年度は59%。今年度は51%となった

設問2-3

貴事業所の前年度売上高に占める「同業者からの受託開発金額」割合を回答下さい。

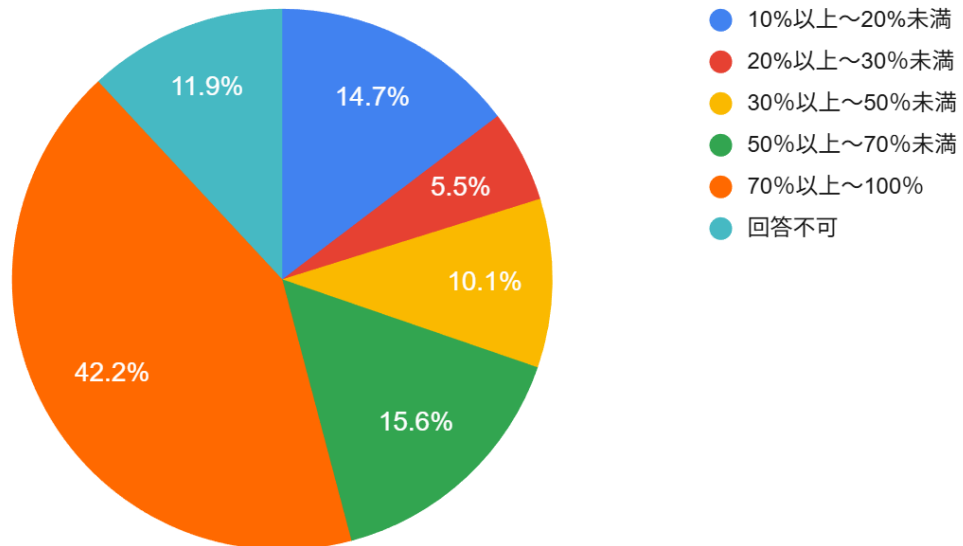
126件の回答



「同業者からの受託開発金額」割合が0%~10%未満と回答する企業が最も多い。

設問3-1 貴事業所における東北地域の売上構成比を回答下さい。

126件の回答

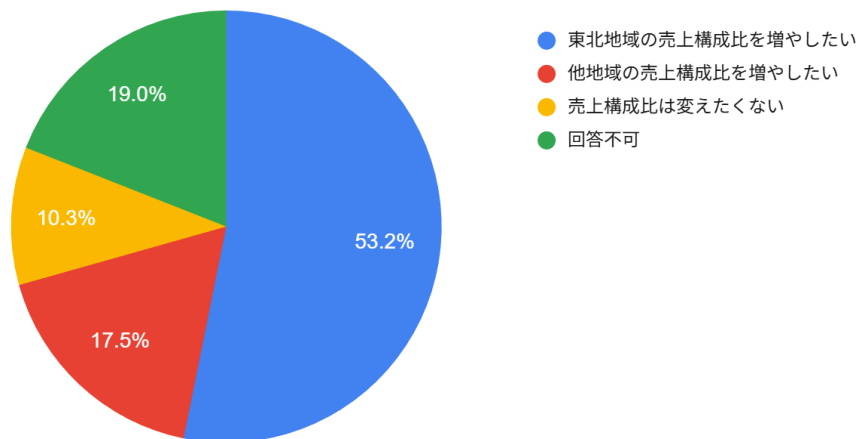


東北地域の売上構成比は70%以上と回答した企業が最も多い。

設問3-2

貴事業所における東北地域の売上構成比を今後（2～3年後）の意向を回答下さい。

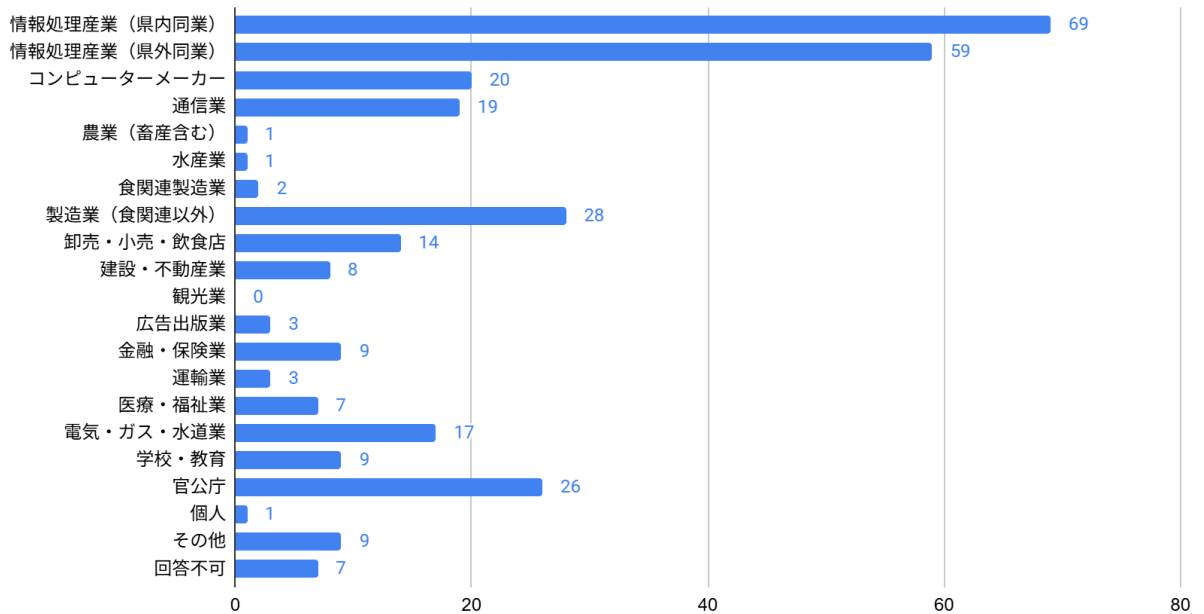
126件の回答



今後（2～3年後）、東北地域の売上構成比を増やしたいと回答した企業が最も多い。

設問4-1-1 貴事業所の主要な取引先の業種、売上額上位3つまで回答下さい。

126件の回答



「情報処理産業（県内同業）」と回答した企業が多く、次点も「情報処理産業（県外同業）」と、同業との取引が多いことが分かった。

設問4-1-2 「その他」選択時、回答下さい。

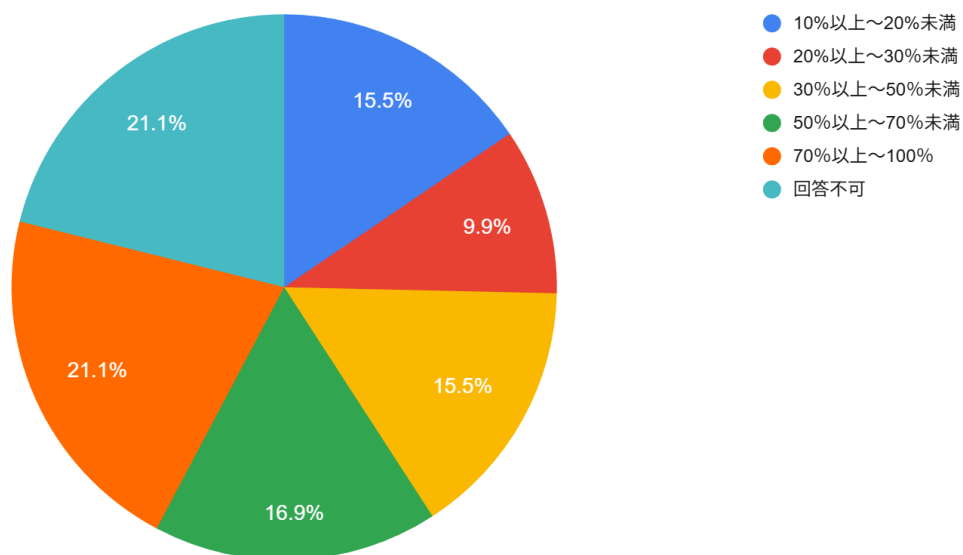
9件の回答

| | |
|-------------|--------------|
| 会計士・社会保険労務士 | 産廃処理 |
| 製造業 | 自動車整備工場、钣金工場 |
| グループ会社 | 商社 |
| 健康保険組合等 | 社団法人 |
| 組込ソフトウェア開発 | |

設問4-1-3

[設問4-1-1]で「情報処理産業（県内同業）」選択時、売上割合を回答下さい。

81件の回答

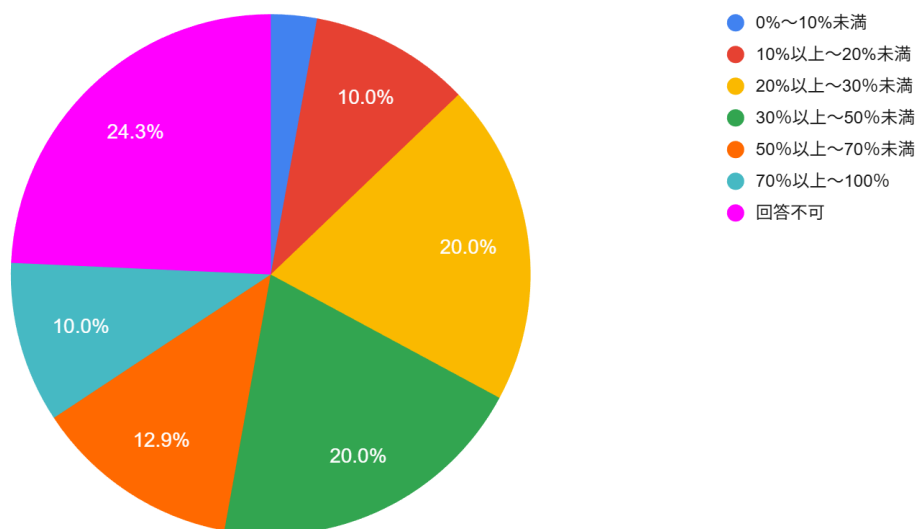


「情報処理産業（県内同業）」の売上割合が50%以上と回答した企業が38%である。

設問4-1-4

[設問4-1-1]で「情報処理産業（県外同業）」選択時、売上割合を回答下さい。

70件の回答

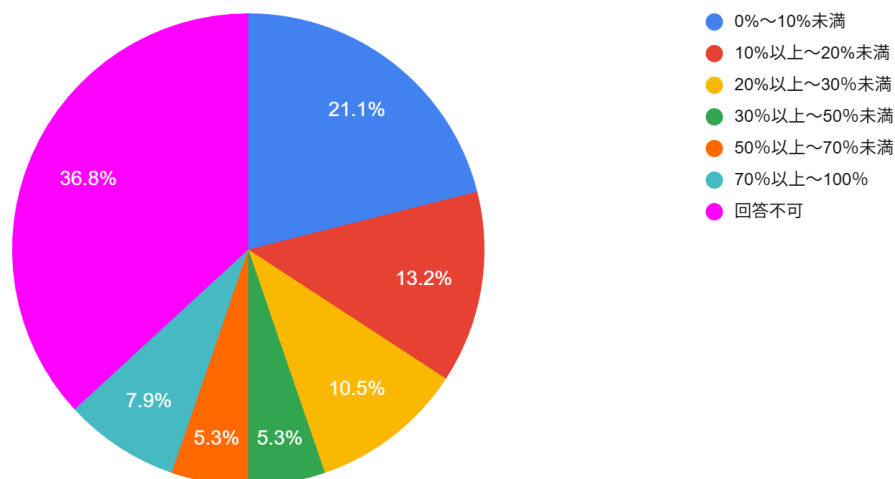


昨年度は20%以上~30%未満の回答が最も多かったが、今年度は20%以上~30%未満の回答と30%以上~50%未満の回答が同じ割合の回答となった。

設問4-1-5

[設問4-1-1]で「コンピューターメーカー」選択時、売上割合を回答下さい。

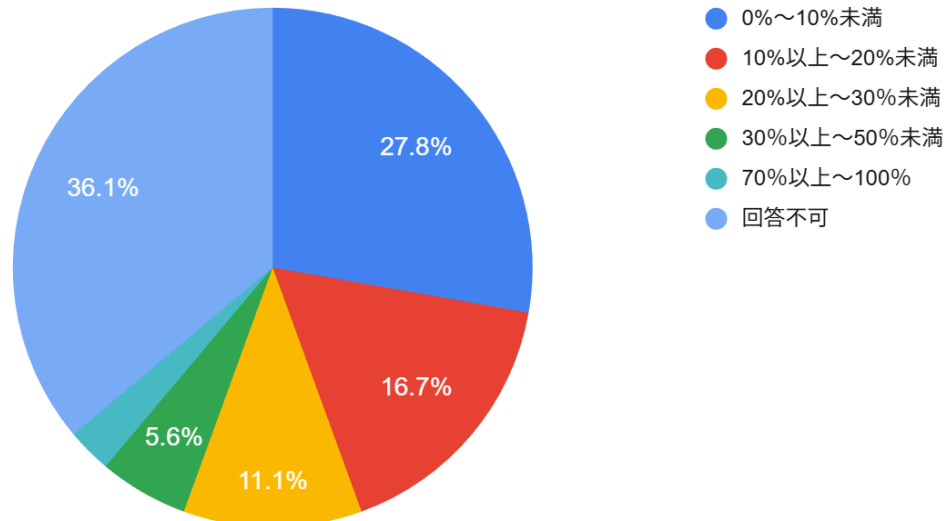
38件の回答



「コンピューターメーカー」の売上割合が0%~10%未満と回答した企業が最も多かった。

設問4-1-6 [設問4-1-1]で「通信業」選択時、売上割合を回答下さい。

36件の回答



「通信業」の売上割合が20%未満と回答した企業が44%となった。

設問4-1-7 [設問4-1-1]で「農業(畜産含む)」選択時、売上割合を回答下さい。

21件の回答

| | |
|-------------|----|
| 0%～10%未満 | 6 |
| 10%以上～20%未満 | 1 |
| 回答不可 | 14 |

設問4-1-8 [設問4-1-1]で「水産業」選択時、売上割合を回答下さい。

21件の回答

| | |
|-------------|----|
| 0%～10%未満 | 6 |
| 10%以上～20%未満 | 1 |
| 回答不可 | 14 |

設問4-1-9 [設問4-1-1]で「食関連製造業」選択時、売上割合を回答下さい。

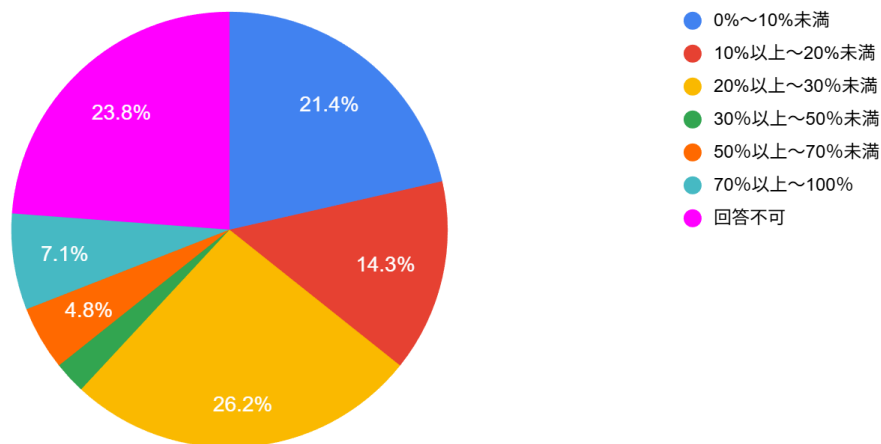
21件の回答

| | |
|-------------|----|
| 0%～10%未満 | 6 |
| 10%以上～20%未満 | 1 |
| 20%以上～30%未満 | 1 |
| 回答不可 | 13 |

設問4-1-10

[設問4-1-1]で「製造業（食関連以外）」選択時、売上割合を回答下さい。

42件の回答

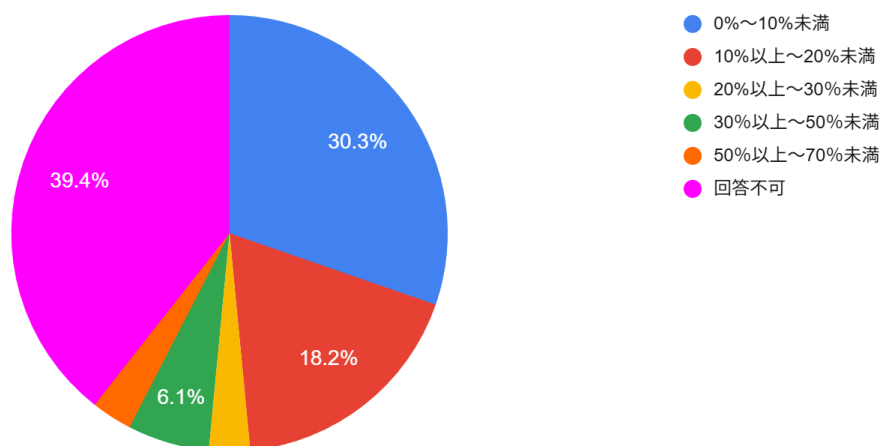


「製造業（食品関連以外）」の売上割合が30%未満と回答した企業が62%である。

設問4-1-11

[設問4-1-1]で「卸売・小売・飲食店」選択時、売上割合を回答下さい。

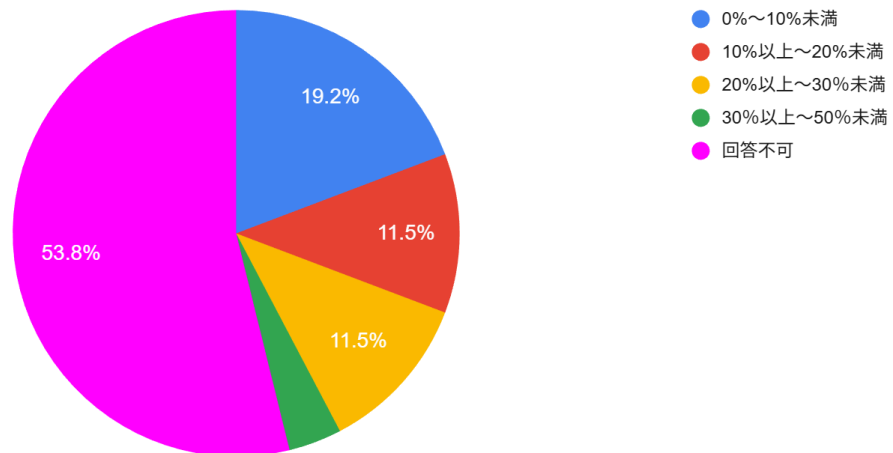
33件の回答



「卸売・小売・飲食店」の売上割合が0%~10%未満と回答した企業が最も多い。

設問4-1-12 [設問4-1-1]で「建設・不動産業」選択時、売上割合を回答下さい。

26件の回答



回答した企業の8割以上が30%未満である。

設問4-1-13 [設問4-1-1]で「観光業」選択時、売上割合を回答下さい。

20件の回答

| | |
|----------|----|
| 0%~10%未満 | 6 |
| 回答不可 | 14 |

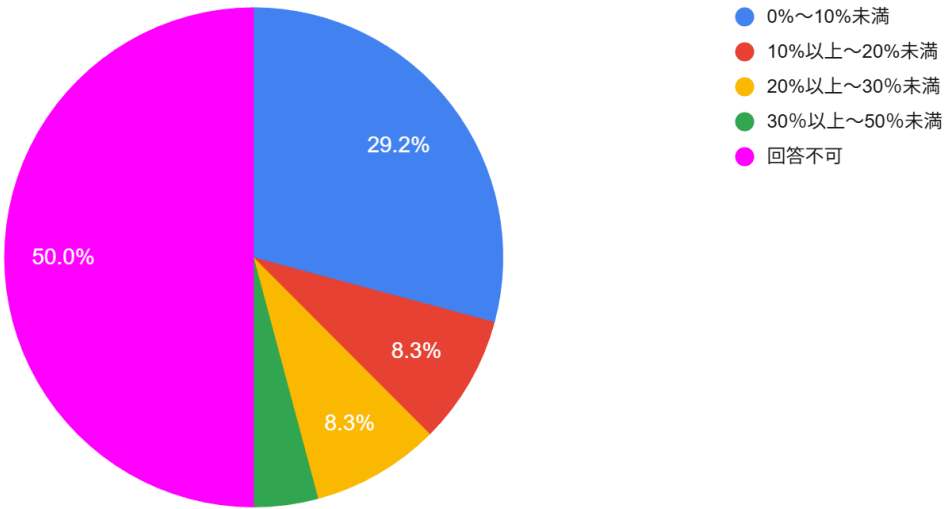
設問4-1-14 [設問4-1-1]で「広告出版業」選択時、売上割合を回答下さい。

22件の回答

| | |
|-------------|----|
| 0%~10%未満 | 6 |
| 20%以上~30%未満 | 1 |
| 30%以上~50%未満 | 1 |
| 回答不可 | 14 |

設問4-1-15 [設問4-1-1]で「金融・保険業」選択時、売上割合を回答下さい。

24件の回答



「金融・保険業」の売上割合が0%~10%未満と回答した企業が最も多い。

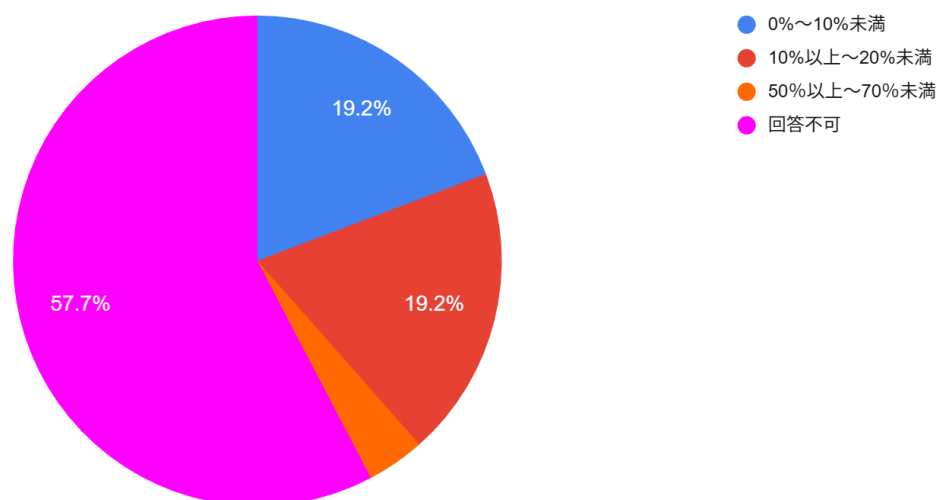
設問4-1-16 [設問4-1-1]で「運輸業」選択時、売上割合を回答下さい。

23件の回答

| | |
|-------------|----|
| 0%~10%未満 | 7 |
| 20%以上~30%未満 | 1 |
| 30%以上~50%未満 | 1 |
| 70%以上~100% | 1 |
| 回答不可 | 13 |

設問4-1-17 [設問4-1-1]で「医療・福祉業」選択時、売上割合を回答下さい。

26件の回答

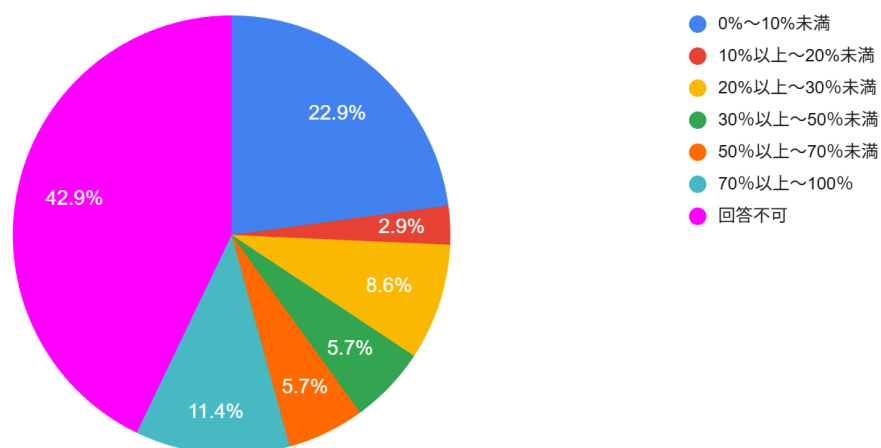


「医療・福祉業」売上割合が0%~10%未満、10%以上~20%未満と回答した企業が最も多い。

設問4-1-18

[設問4-1-1]で「電気・ガス・水道業」選択時、売上割合を回答下さい。

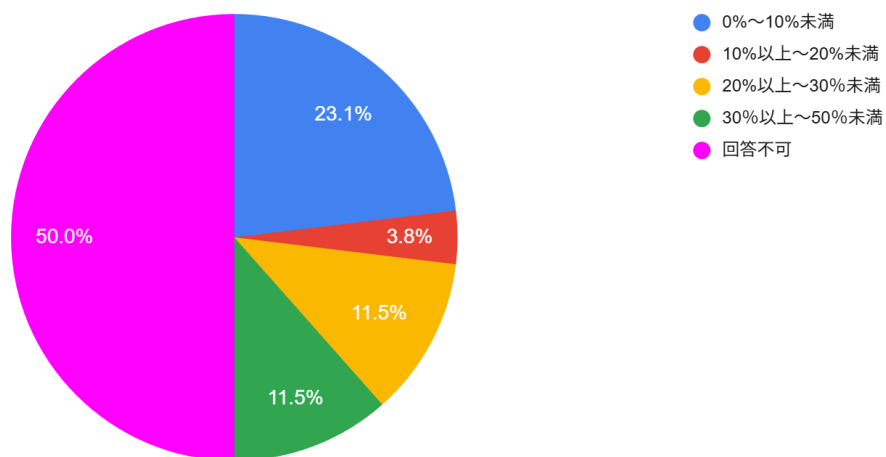
35件の回答



0%~10%未満と回答した企業が最も多い。

設問4-1-19 [設問4-1-1]で「学校・教育」選択時、売上割合を回答下さい。

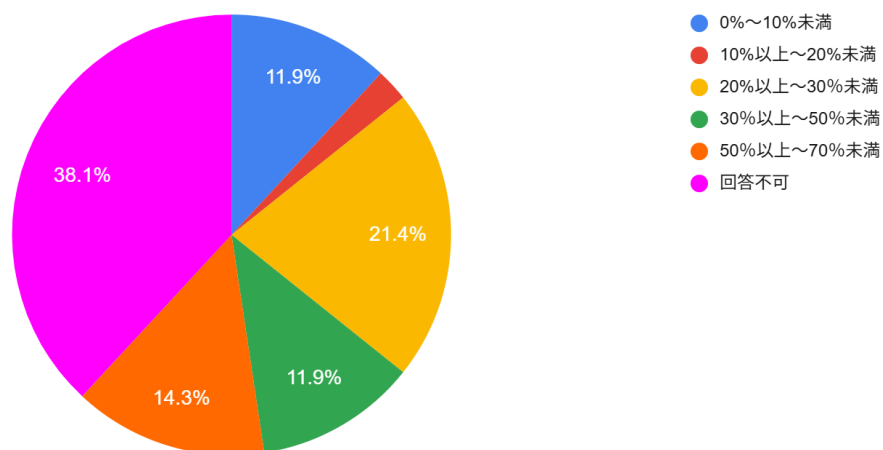
26件の回答



「学校・教育」売上割合が0%~10%未満と回答した企業が最も多い。

設問4-1-20 [設問4-1-1]で「官公庁」選択時、売上割合を回答下さい。

42件の回答

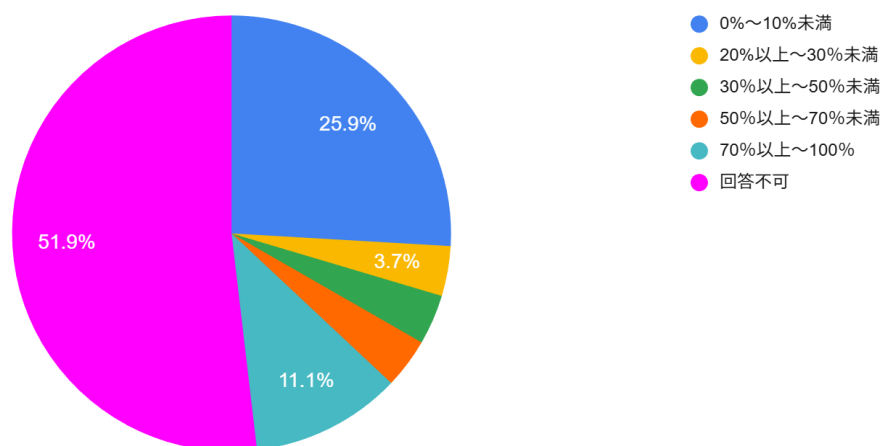


「官公庁」の売上割合が20%以上~30%未満と回答した企業が最も多い。

設問4-1-21 [設問4-1-1]で「個人」選択時、売上割合を回答下さい。
23件の回答

| | |
|-------------|----|
| 0%～10%未満 | 7 |
| 10%以上～20%未満 | 1 |
| 70%以上～100% | 1 |
| 回答不可 | 14 |

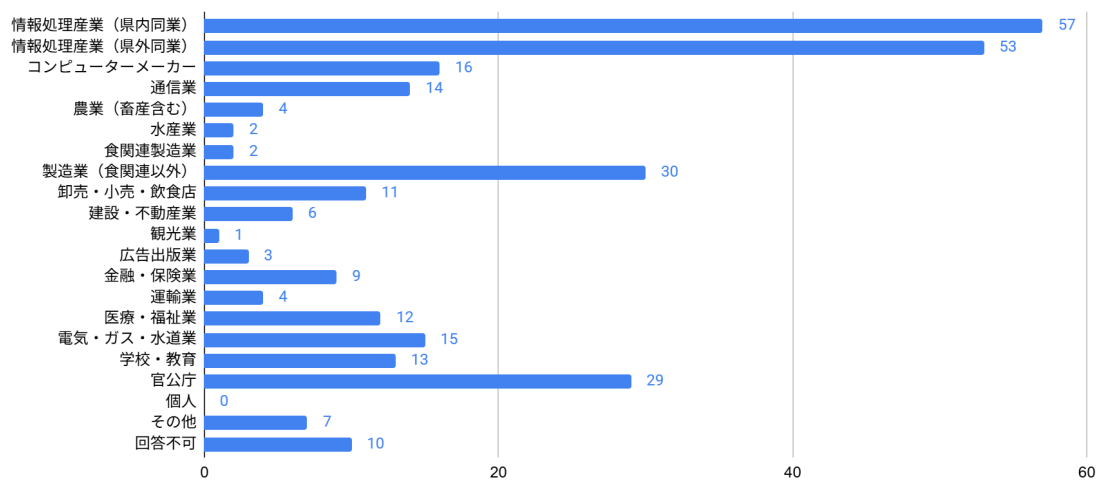
設問4-1-22 [設問4-1-1]で「その他」選択時、売上割合を回答下さい。
27件の回答



「その他」の売上割合が0%～10%未満と回答した企業が最も多い。

設問4-2-1 貴事業所が今後注力予定（拡大予定）取引先の業種、上位3つまで回答下さい。

298件の回答



| | 昨年度 | 今年度 |
|----|--------------|--------------|
| 1位 | 情報処理産業（県外同業） | 情報処理産業（県内同業） |
| 2位 | 情報処理産業（県内同業） | 情報処理産業（県外同業） |
| 3位 | 製造業（食関連以外） | 製造業（食関連以外） |
| 4位 | 官公庁 | 官公庁 |
| 5位 | コンピューターメーカー | コンピューターメーカー |

設問4-2-2 「その他」選択時、回答下さい。

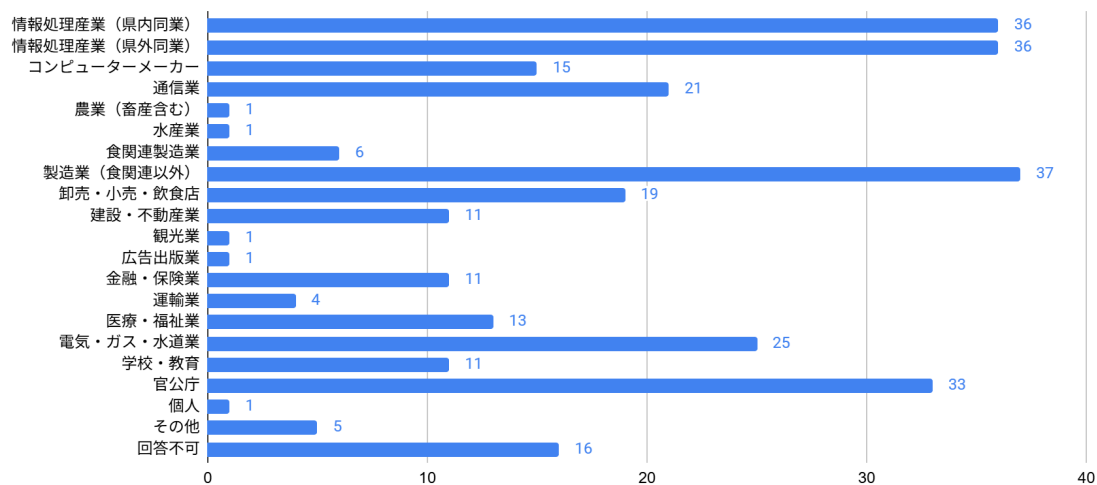
6件の回答

| | |
|-------------|-------------|
| 採用関連事業 | 会計士・社会保険労務士 |
| 製造業 | これまで通り |
| 一般企業（業種問わず） | 商社 |

※「その他」選択企業7社のうち6件の回答

設問4-3-1 貴事業所の主要なエンドユーザの業種、売上額上位3つまで回答下さい。

126件の回答



| | 昨年度 | 今年度 |
|----|---------------------|-----------------------|
| 1位 | 官公庁 | 製造業(食関連以外) |
| 2位 | 情報処理産業(県内同業) | 情報処理産業(県内同業) |
| 2位 | 製造業(食関連以外) ※同率2位 | 情報処理産業(県外同業) ※同率2位 |
| 4位 | 情報処理産業(県外同業) | 官公庁 |
| 5位 | 通信業 | 電気・ガス・水道業 |

設問4-3-2 「その他」選択時、回答下さい。

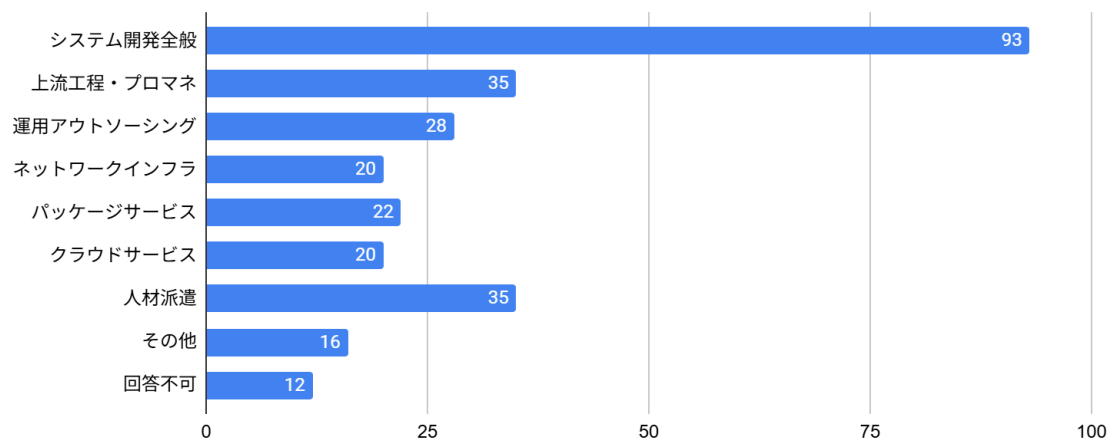
4件の回答

| | |
|------|--------------|
| 製造業 | 一般企業(業種問わず) |
| 社団法人 | 自動車整備工場、钣金工場 |

※「その他」選択企業5社のうち4件の回答。

設問4-4-1 貴事業所の現在の主要事業、売上額上位3つまでを回答下さい。

126件の回答



現在の主要事業が「システム開発全般」と回答した企業が最も多い。

設問4-4-2 「その他」選択時、回答下さい。

13件の回答

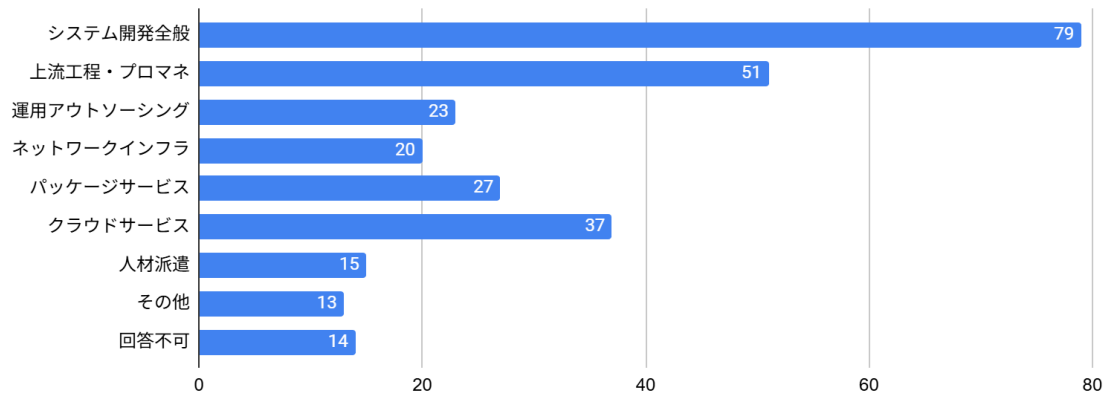
| | |
|--------------------|----------------------|
| 情報セキュリティ関連コンサルティング | 物販 |
| リモート開発事業 | 製造業 |
| マリネットック事業 | コンサルティング |
| 機器販売 | 情報通信機器の保守、導入支援 |
| 工事 | ソフトウェアのテクニカルサポートサービス |
| 有料職業紹介業 | 産業人材教育 |
| コンサルティング | |

※「その他」選択企業16社のうち13件の回答。

設問4-5-1

貴事業所が今後注力（拡大予定）事業、売上額上位3つまでを回答下さい。

126件の回答



今後注力（拡大予定）事業もシステム開発全般が最も多い。

設問4-5-2 「その他」選択時、回答下さい。

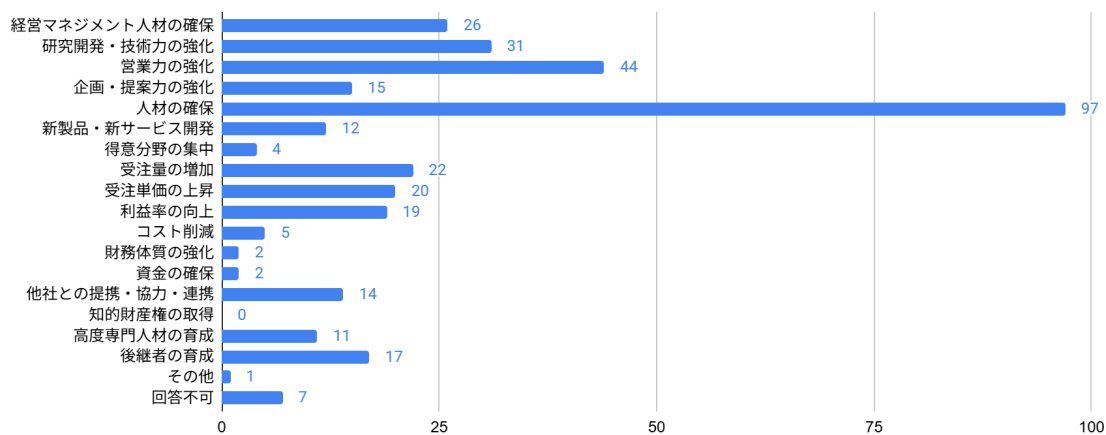
10件の回答

| | |
|--------------------|----------------|
| 情報セキュリティ関連コンサルティング | 物販 |
| マリンテック事業 | 製造業 |
| 機器販売 | 情報通信機器の保守、導入支援 |
| 工事 | 産業人材教育 |
| 有料職業紹介業 | R&D、人材育成 |

※「その他」選択企業は13社のうち10件の回答。

設問4-6-1 貴事業所の現在の経営課題、上位3つまでを回答下さい。

126件の回答



現在の経営課題としては「人材の確保」が圧倒的に多い結果となった。

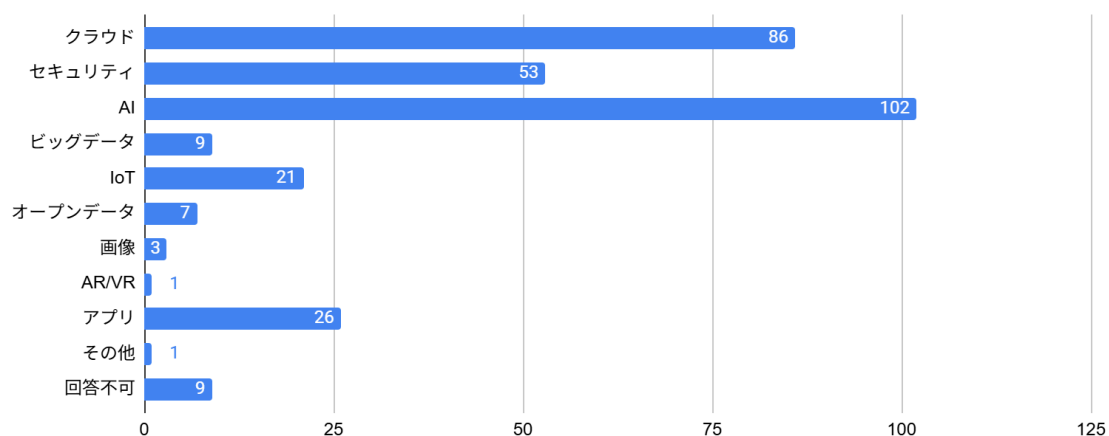
設問4-6-2 「その他」選択時、回答下さい。

1件の回答

退職者の抑制

設問4-7-1 貴事業所で注目している分野、テーマ等を3つまで回答下さい。

126件の回答



昨年度に続き、今年度も「AI」分野への関心が最も高い結果となった。

設問4-7-2 「その他」選択時、回答下さい。

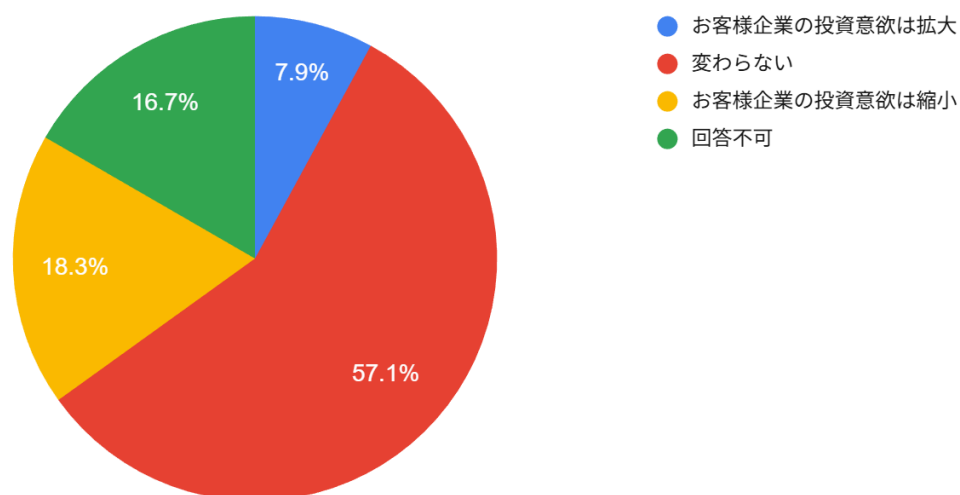
2件の回答

| | |
|-------------|--------------|
| 量子コンピューティング | IT企業自身のDX化推進 |
|-------------|--------------|

※「その他」選択は1件であったが本回答は2件

設問4-8-1 昨年度と比較した投資意欲について回答下さい。

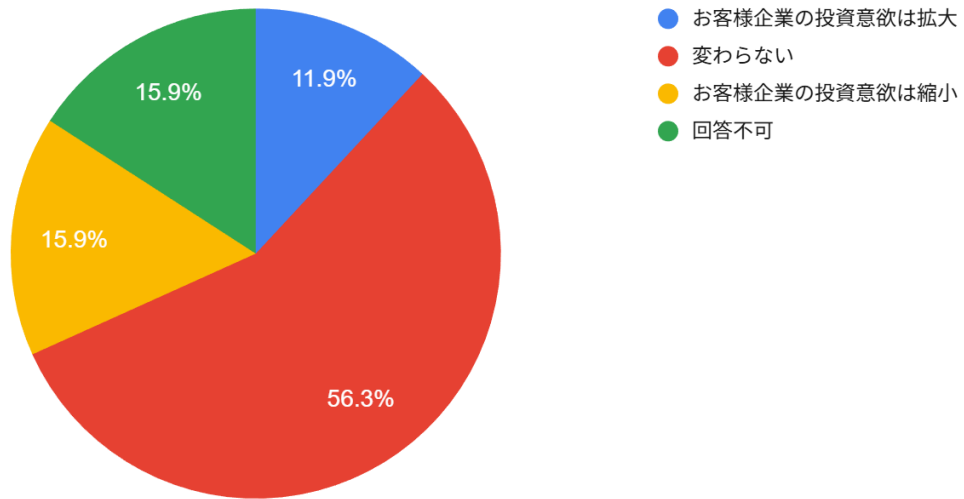
126件の回答



お客様企業の投資意欲については変わらないと回答した企業が最も多い。

設問4-8-2 今後1年の予測について回答下さい。

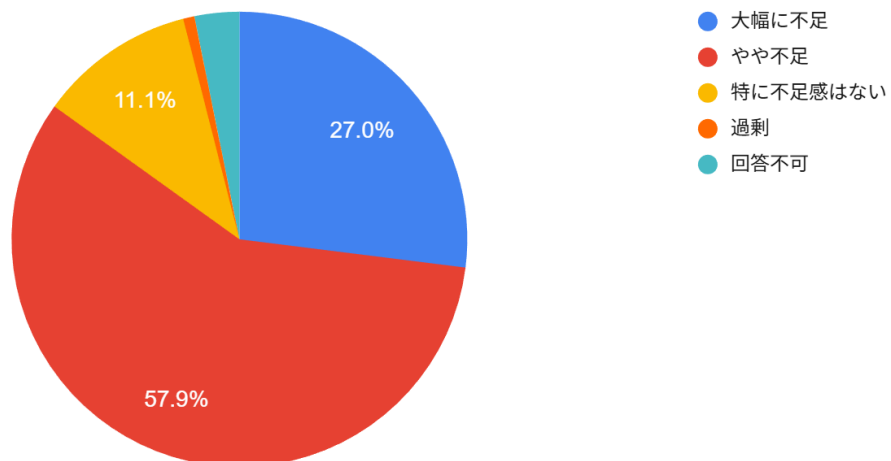
126件の回答



今後1年の予測についても、変わらないと考える企業が最も多い結果となった。

設問5-1 貴事業所において、人材の不足感がありますか。

126件の回答

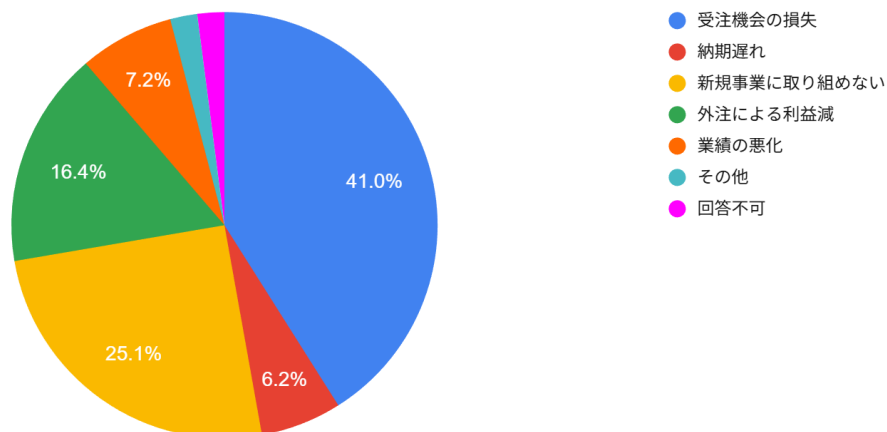


「やや不足」と回答した企業の割合が58%と最も多く、「大幅に不足」と合わせると、およそ85%の企業が人材不足を感じている。

設問5-2-1

「大幅に不足」または「やや不足」において、発生した問題全てを回答下さい。

126件の回答



昨年度調査同様、人材不足によって発生した問題としては「受注機会の損失」が最も多い。

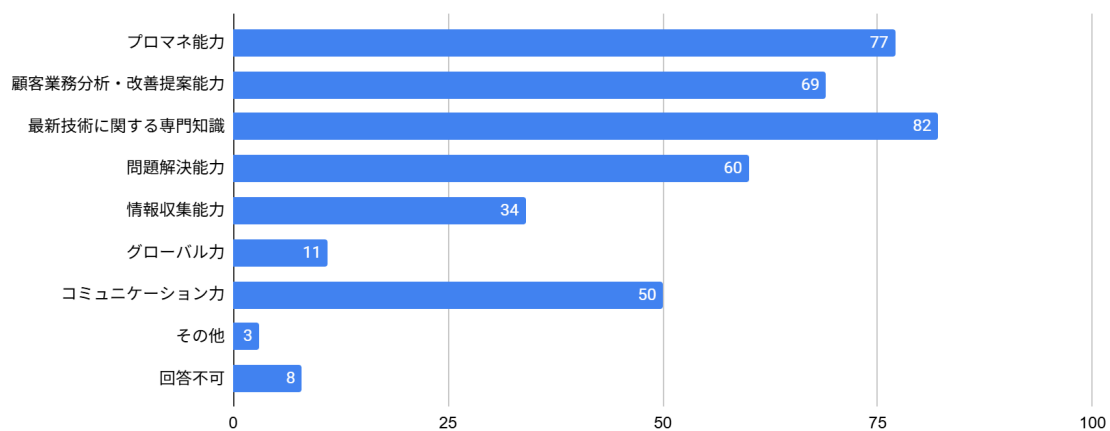
設問5-2-2 「その他」選択時、回答下さい。

4件の回答

| |
|-----------------|
| 業務経験のあるエンジニアの確保 |
| 高齢化 |
| 新規人材の流入が少ない |
| 技術の継承が難しくなる |

設問5-3-1 貴事業所の人材スキルを今後伸ばす必要がある項目全てを回答下さい。

394件の回答



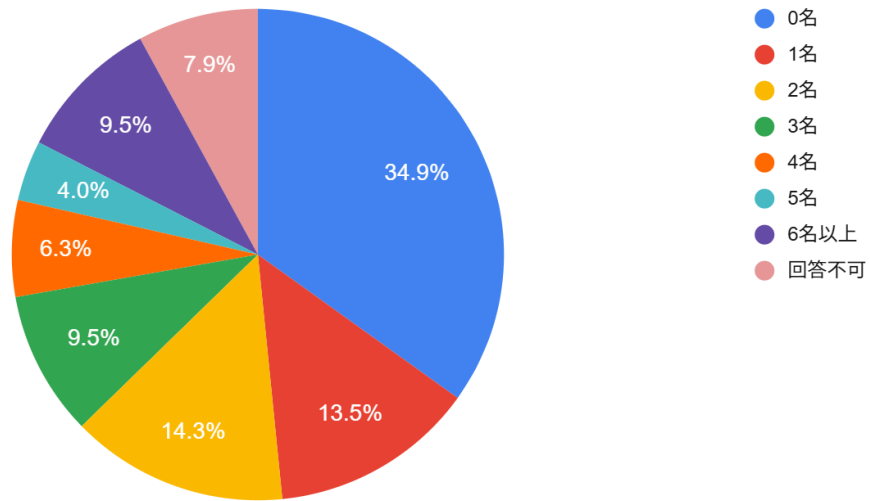
今後注力すべきスキルとして、「最新技術に関する専門知識」の回答が最も多い。

設問5-3-2 「その他」選択時、回答下さい。

2件の回答

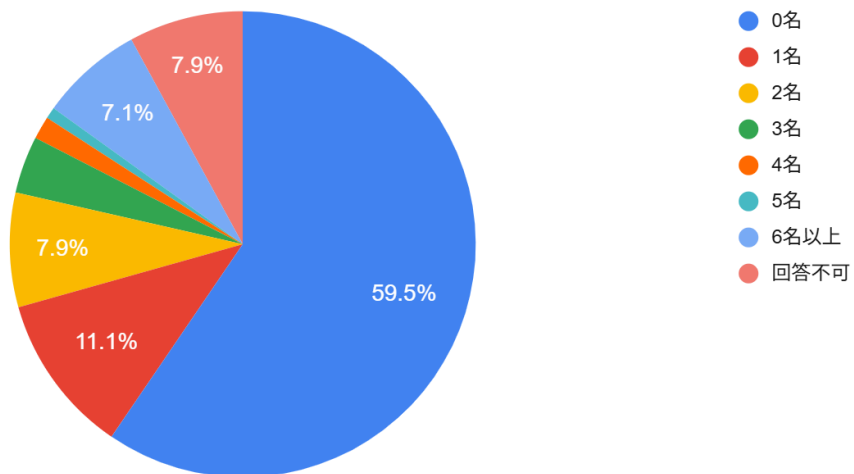
| |
|------------------|
| 開発技術 |
| デジタルマーケティング戦略推進力 |

設問6-1 今年度、貴事業所の宮城県内での新卒の採用人数をご回答ください
126件の回答



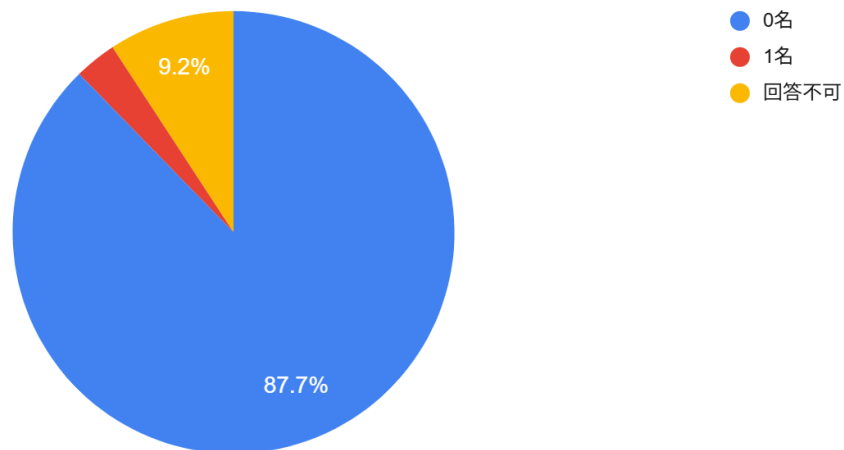
県内での新卒の採用人数が0名の企業が多く、採用した企業では2名以下が最も多い。

設問6-2
今年度、貴事業所の宮城県内での技術系の新卒採用は何名でしたか、ご回答ください
126件の回答



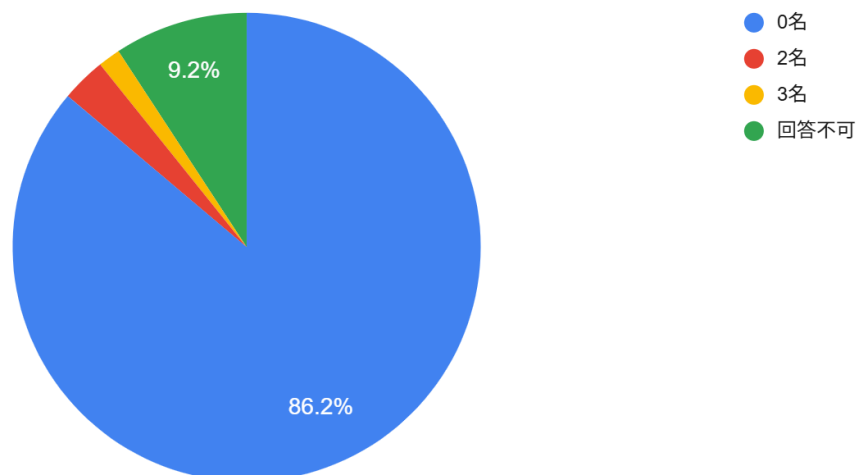
県内での技術系の新規採用が0名の企業が多く、採用した企業は1名が最も多い。

設問6-3
 今年度、貴事業所の宮城県内での事務系の新卒採用は何名でしたか、ご回答ください
 71件の回答



県内での事務系の新規採用が0名の企業が最も多い。

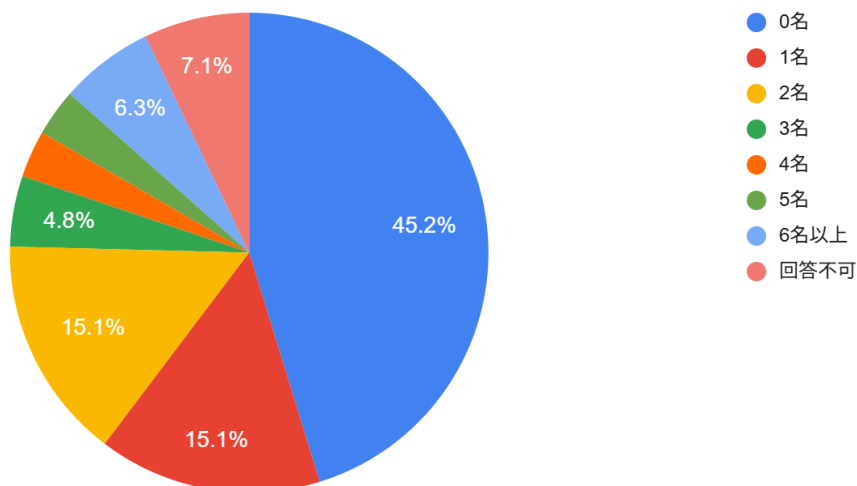
設問6-4 今年度、貴事業所の宮城県内での営業の新卒採用は何名でしたか、ご回答ください
 69件の回答



県内での営業の新卒採用が0名の企業が最も多い。

設問7-1 今年度、貴事業所の県内での中途採用人数をご回答ください。

126件の回答

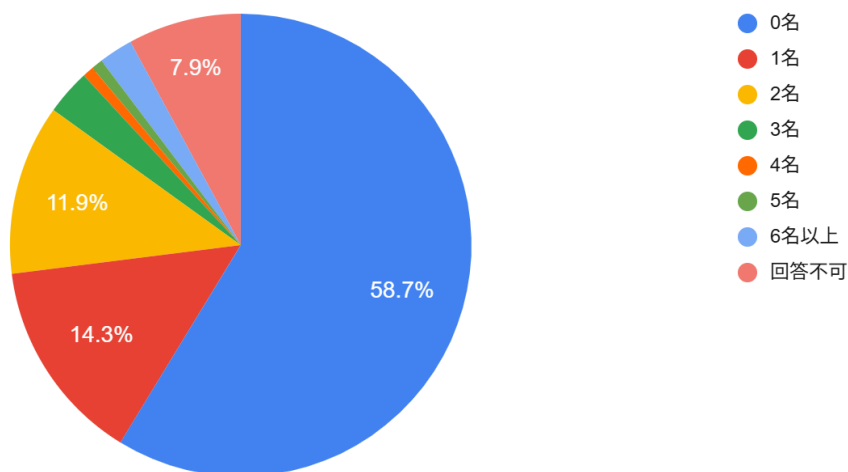


県内の中途採用者0名が最も多く、採用した中では2名以下の採用が30%と最も多い。

設問7-2

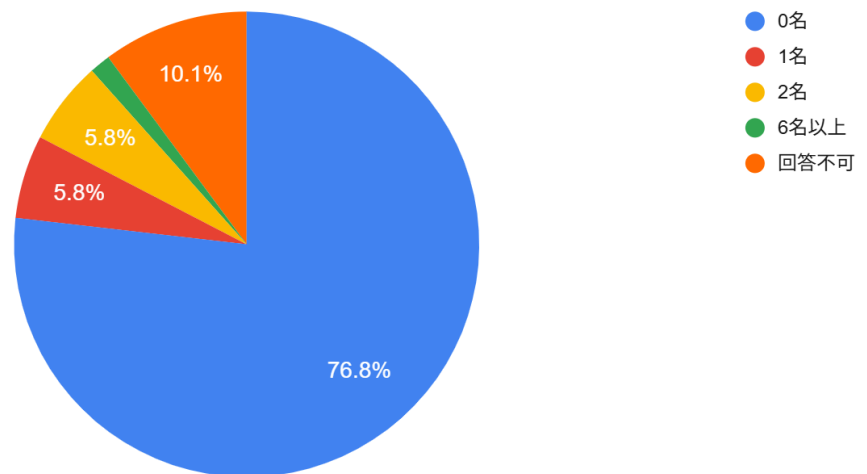
今年度、貴事業所の宮城県内での技術系の中途採用は何名でしたか、ご回答ください

126件の回答



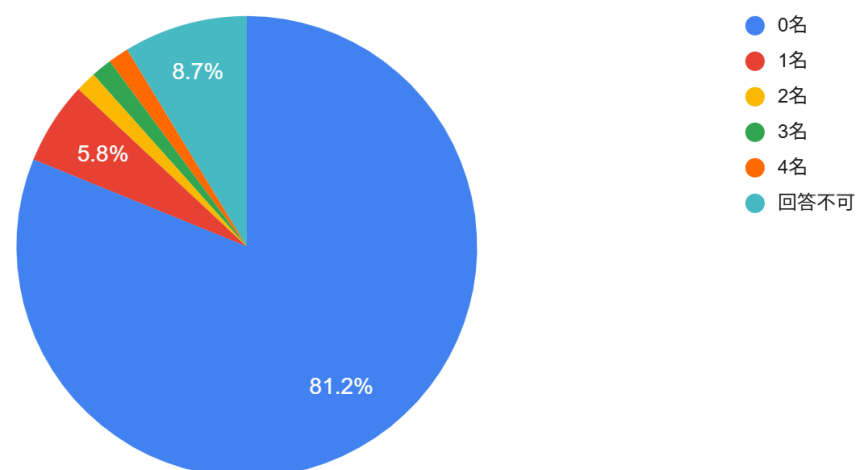
技術系の中途採用者0名の率が増加し(今年度58.7%、昨年度50%)、採用した中では1名が14.3%と最も多い。

設問7-3 今年度、貴事業所の宮城県内での事務系の中途採用は何名でしたか、ご回答ください
69件の回答



事務系の中途採用者0名の割合が減少し(今年度75.4%、昨年度81/9%)、採用した中では2名以下が11.6%と最も多い。

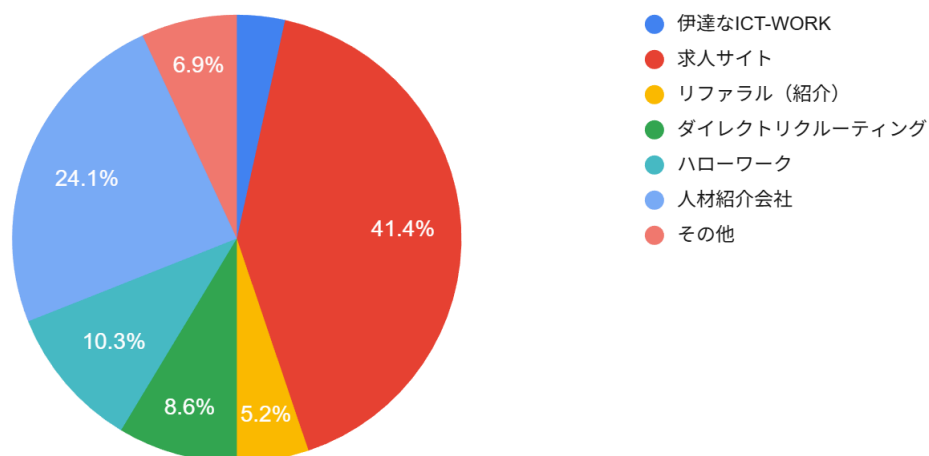
設問7-4 今年度、貴事業所の宮城県内での営業系の中途採用は何名でしたか、ご回答ください
67件の回答



営業系の中途採用者0名と最も多く、採用した中では1名が5.8%と最も多い。

設問8-1 採用方法を、ご回答ください（複数回答可）

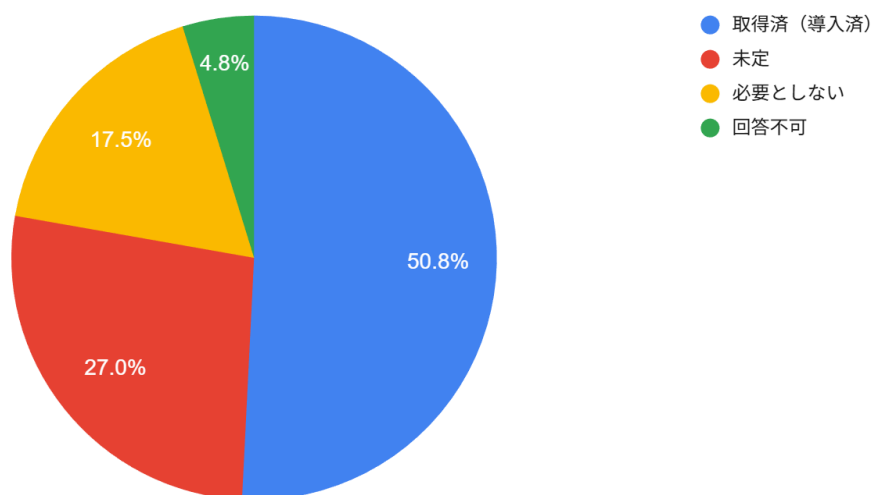
58件の回答



最も多く利用されている採用方法は「求人サイト」であった。
一方、SNS採用はまだほとんど普及していない。

設問9-1 プライバシーマークの貴社の状況を回答下さい。

126件の回答

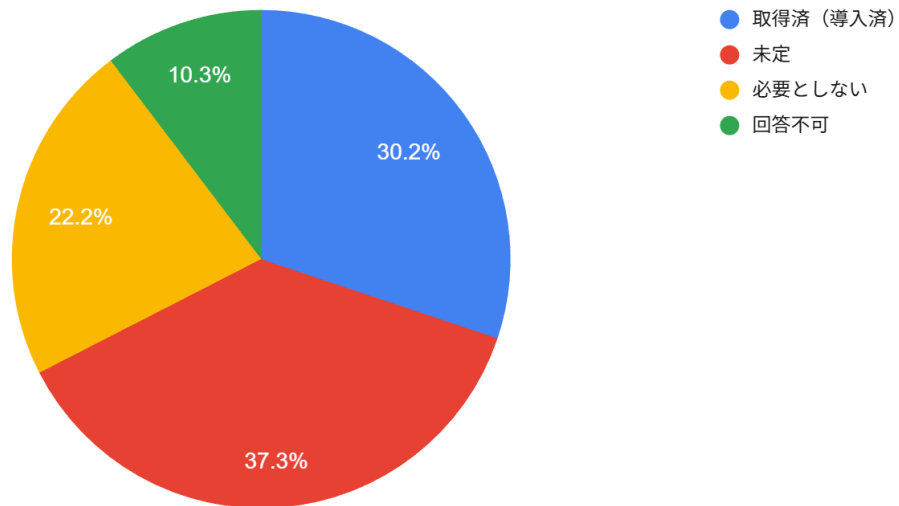


企業のプライバシーマークに関する状況として、最も多いのは「取得済（導入済）」で全体の半数以上を占めている。
一方で、「未定」が約3割弱あり、多くの企業が取得を検討中または判断に迷っている状況がうかがえる。

また、「必要としない」と回答した企業も一定数(22社)存在し、自社の事業特性等から取得を重視していないケースも見られる。「回答不可」は少数(6社)である。

設問9-2 ISO9001(品質)の貴社の状況を回答下さい。

126件の回答

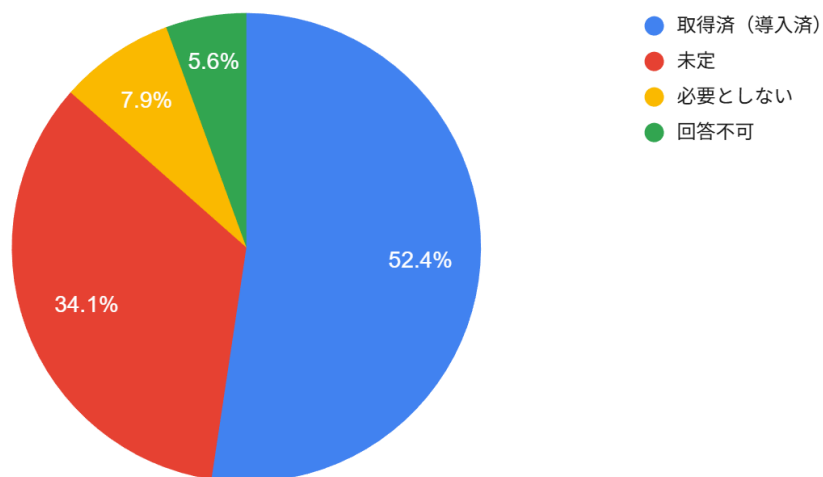


ISO9001(品質)については、最も多い回答が「未定」であり、取得を検討中・判断保留の企業が多い状況にある。一方で、「取得済(導入済)」は38件で、全体の3割程度にとどまっている。

設問9-3

ISO/IEC27001(情報セキュリティシステム)の貴社の状況を回答下さい。

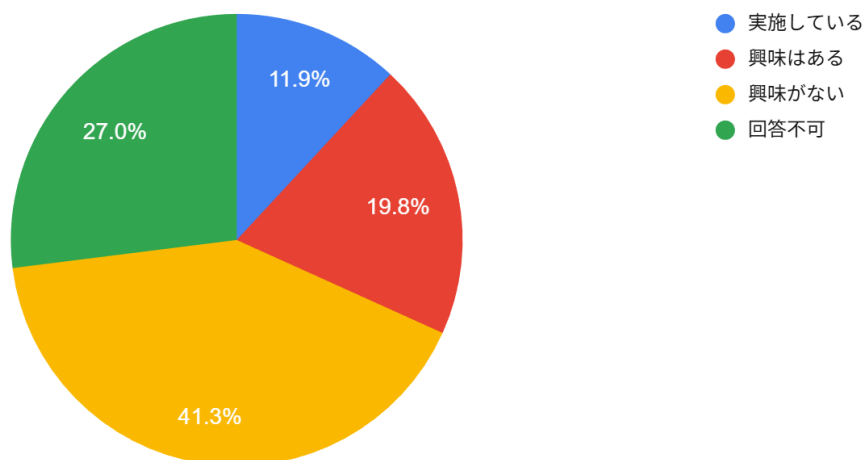
126件の回答



ISO/IEC27001(情報セキュリティシステム)については、最も多い回答が「取得済(導入済)」で、半数以上の企業がすでに認証を導入している状況が明らかとなった。情報セキュリティへの関心と必要性が高いことがうかがえる。

設問10-1-1 貴事業所の海外企業とのビジネス連携を回答下さい。

126件の回答



海外企業とのビジネス連携は実施している企業は少なく、多くの企業が興味を持たない一方で、関心はあるものの実行には至っていない企業も一定数存在する。

設問10-1-2「実施している」または「検討している」において、その主な理由を回答下さい。

10件の回答

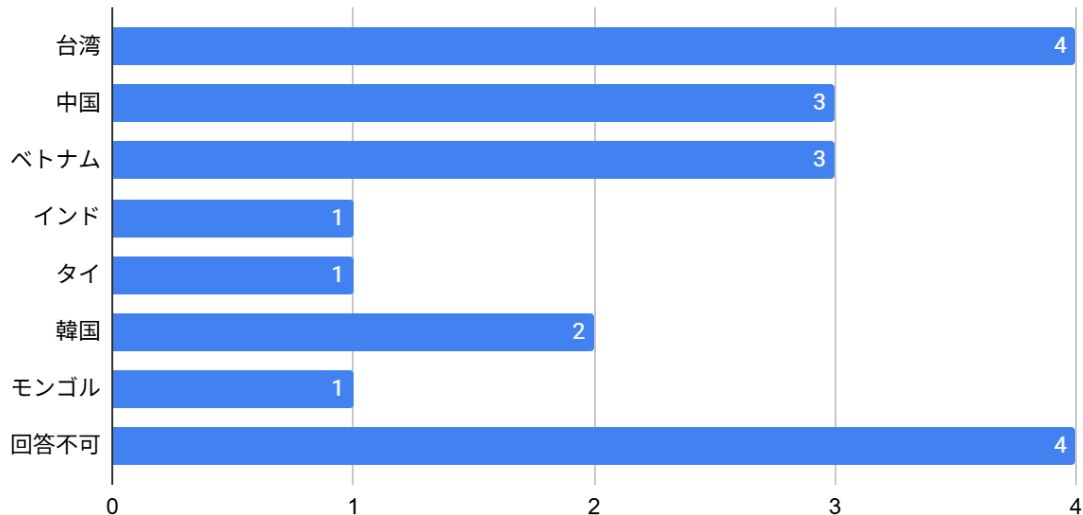
| | |
|--------------------|--------------|
| 海外のグループ会社と連携 | 顧客の海外子会社、事業所 |
| 海外現地法人があり人材採用などで連携 | 仕入れ先、外注先 |
| 開発系の子会社がある | 自社ブランド機器製造など |
| 企業方針として海外展開を検討 | 人材確保、市場開拓 |
| 弊社オフショア拠点があるため | ベトナム |

※「実施している」または「検討している」選択企業40社のうち10件の回答。

設問10-1-3

「実施している」または「検討している」において、対象国を回答下さい

15件の回答

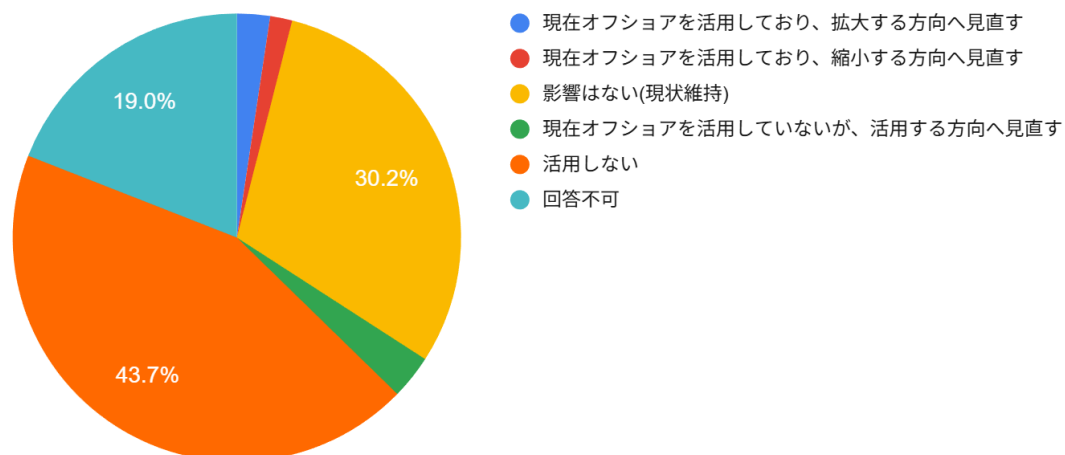


海外連携の対象国として最も多く挙げられたのは 台湾(4件) で、次いで 中国・ベトナム(各3件) が続く。これらの国は地理的にも比較的近く、ビジネス連携が進めやすいと考えられる。海外連携の対象は台湾、中国、ベトナムが中心で、アジア圏を中心に多国にわたって検討されている。

設問10-2

円安進行、カントリーリスクの高まり等によりオフショアの活用方針への影響はでているか回答下さい。

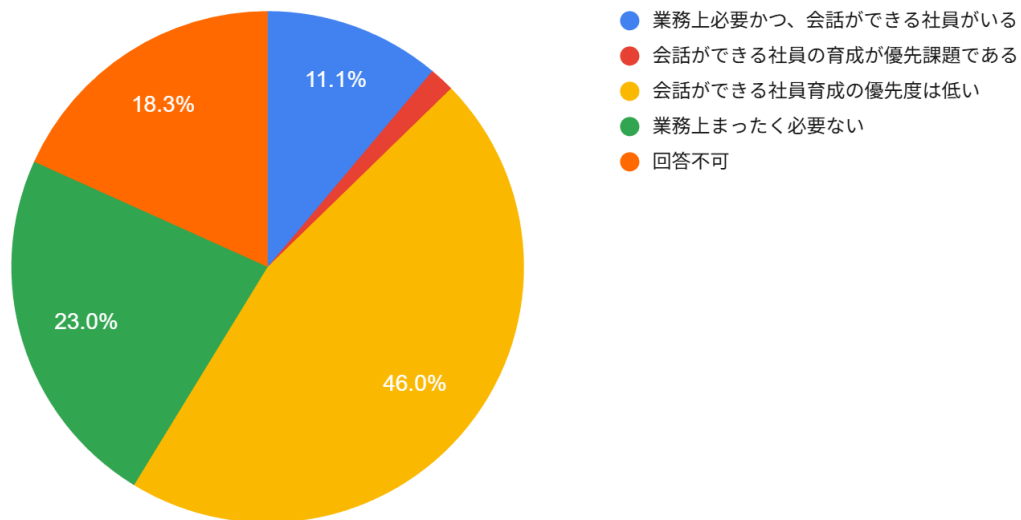
126件の回答



オフショア活用は「活用しない」が最多で、既存利用企業は多くが現状維持、拡大・縮小などの大きな方針転換は少数にとどまっている。

設問10-3 英語の語学力を回答下さい。

126件の回答



英語力は多くの企業で優先度が低く、必要性を感じていない企業が多数を占める一方、業務上必要として活用している企業も一定数存在する。

設問10-4 その他、グローバル関連の取り組み状況を回答下さい。

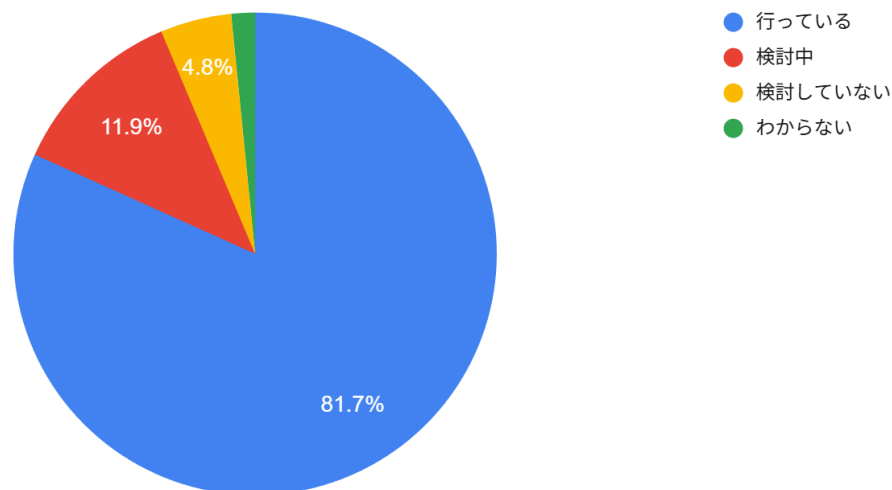
126件の回答

| |
|--|
| 当面、取り組みの必要は感じられない。 |
| 東北支店としての個別の取り組みは予定していない |
| 人材確保 |
| 首都圏では取引拡大中 |
| 外国籍従業員の採用強化 |
| 海外進出企業の海外版パッケージ販売 |
| 会社としてグローバル関連の取り組みは本社(東京)で展開している |
| 一部資本参加、人材交流など |
| IoT関連で海外デバイスメーカーのサポートサービスを受ける際はAIの文書作成支援を 活用している。顧客ではなくメーカーがグローバルという都合上。 |

126件の回答のうち、105件が回答不可

設問11 - 1 貴社では働き方改革に関する取り組みを行っていますか。

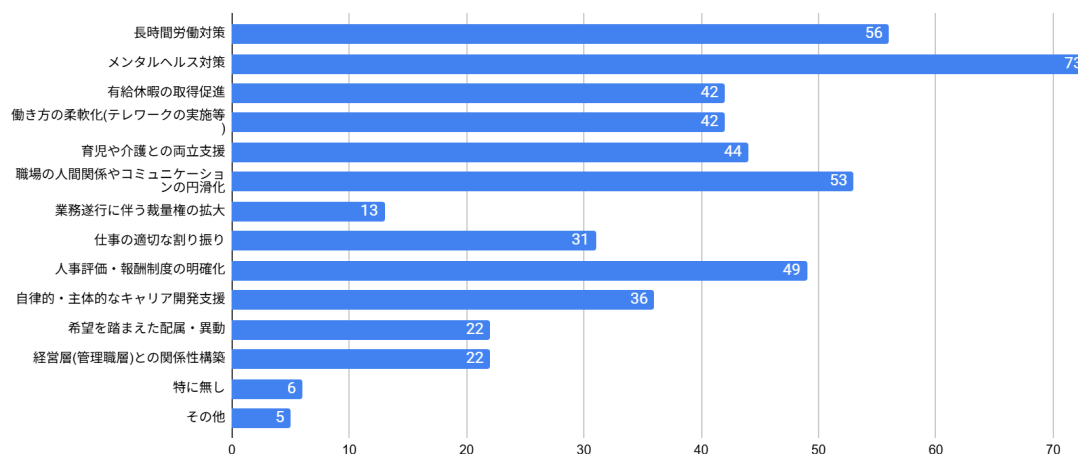
126件の回答



「行っている」が圧倒的多数(103件)を占めており、ほとんどの企業がすでに働き方改革に取り組んでいることがわかる。

設問11-2-1 従業員の働き方で課題となっていることを全て回答下さい。

494件の回答



働き方の課題は「メンタルヘルス」「長時間労働」「コミュニケーション」が特に大きく、続いて評価制度や両立支援、休暇取得促進など、多くの企業が多面的な改善を必要としている状況である。

設問11-2-2 「その他」選択時、回答下さい。

5件の回答

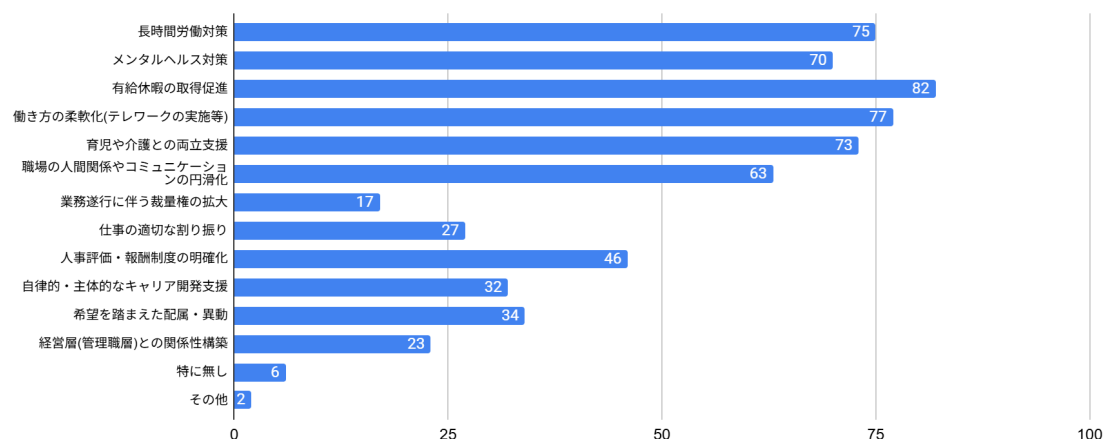
| |
|---------------------------------|
| フルテレワークをこのまま続けるか？ |
| 勤務場所の柔軟性 |
| 従業員の生産性向上 |
| 若手を指導できるベテランが介護のために仕事に集中できていない。 |

その他を選択した5社中、4社の回答

設問11-3-1

従業員のワーク・エンゲージメントを向上させるために行っていることを全て回答下さい。

627件の回答



多くの企業は有休取得促進や働き方の柔軟化、長時間労働対策など働きやすさの向上を中心に組み組んでおり、エンゲージメント向上の基盤整備に重点を置いた施策が広く実施されている。

設問11-3-2 「その他」選択時、回答下さい。

2件の回答

| |
|-----------------------|
| 月次で全社員アンケート |
| 使用者の立場から従業員のコスパを言わない。 |

設問11-1 MISAへのご意見・ご要望を回答下さい。

11件の回答

| |
|--|
| 特段ございません |
| いつもありがとうございます。これからも質の高い研修のご提供の程よろしく願いいたします。 |
| いつも大変お世話になっております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 |
| 活動が充実しており感謝しています。今後ともよろしくお願いいたします。 |
| いつもありがとうございます、他地区に比べて情報発信が多く活用させて頂いています。 |
| 今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 |
| 大変お世話になっております。引き続き、宜しくお願い申し上げます。 |
| すごく活発に会の行事が行われている。 |
| 日頃よりセミナーのご案内や有益な情報提供ありがとうございます。実務経験のある開発職の採用に苦戦を強いられておりますので、採用に綱かる何かしらのイベント・活動など、ご協力いただきたいと存じます。 |
| 会費を下げて欲しい |
| <p>理事はどのような経緯で任命されるのですか。規程はあれど曖昧でそれを実行しているプロセスがどうなっているのか見えません。</p> <p>理事は会社で言えば役員に相当する立場でMISA予算執行の権限を持ちますね。会費を払っている会員企業は理事にお金を預けてその手足となって働きながら同時に理事を監視する社員株主といった関係性です。</p> <p>理事に就任される方は、引き受け手が居なくて押し付けられたりMISA名刺の肩書が欲しかったり、ケースバイケースの事情はあると承知しています。しかしその理事職を誰にするか、会員企業が何も知らされないまま理事会で内々に決められてしまうのはどうなのでしょう。</p> <p>どういった経緯でその人物が理事に選ばれたのか。理事会シャンシャンでも仕方ないとしてもその過程・事情を会員企業に対してオープンにすべきではないでしょうか。</p> <p>日本国内でも有数の約2百社の会員を誇るMISAです。その組織の意思決定を行う理事を任命するプロセスがごく一部の人の内々の相談で決定されている状況には問題があると思います。</p> <p>理事に指名される方たちはそれまでMISAの活動に手弁当の無償ボランティアで汗をかいてきた皆さんだからこそ。そこは理解しています。（次頁につづく）</p> <p>であればなおさら、だからこの人に理事をお願いして引き受けていただいたという説明があってもいいし、どうしてもなり手がいないなら自薦他薦の選挙でもいいのでは。あるいは自ら理事に名乗り出たなら自薦と明らかにしたうえでビジョンを示すぐらいはしないといけ</p> |

ない。

また、理事に就任しても力足らずだったり、立場を利用した行動に問題があるようなら解任を諮る仕組みも必要と思います。

誰もそんな面倒な話はしたくない。難しいのはわかります。しかしいまの理事選任のやり方は何かがおかしいのではないか。そのように感じています。

だったら総会で発言したらいいじゃないか。そうですね。しかし理事選任は理事会案件で総会の動議対象ではないかと思います。そもそも進行スケジュールがあるし会場を借りている時間には制限があるから早く終わらせなくてはいけないという事情も理解できてしまう。

この設問への回答は内容の如何を問わず、全件すべて公開すべきと思います。

たぶん、このアンケートで最も重要な質問のはず。普段言えないことを書いていいわけでしょう？ その貴重な回答を訊きっぱなしの仕舞い込みはないですよ。

以上